

医学科プログラム

平成28年度前期

2年次

平成28年度 医学科授業時間配当表

1年次

	前期(15)								後期(15)											
	前半(8)				後半(7)				Ⅰブロック(6)				Ⅱブロック(2)				Ⅲブロック(7)			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
月	運動器	化学	情報リテラシ		生物	化学	実践情報Tu		物理	主題	数学	概論	物理	主題	数学	概論	物理	主題	数学	動環
火	キャリア	手話	英語	2外語	生物	手話	英語	2外語	細胞生化学		英語	2外語	細胞生化学		英語	2外語	細胞生化学		英語	2外語
水	早期体験・ボランティア				早期体験・ボランティア				細胞組織学		生物学実験		細胞組織学		統計		動物	環境	統計	
木	ヒューコミⅠ		教養基礎		ヒューコミⅠ		基礎運動器学		細胞生理学		生物学実験		細胞生理学		細胞組織学		細胞生理学		細胞組織学	
金	入門	手話	健スポ		生物	手話	健スポ	運動器	遺伝生 化	主題	免疫生 物	発生工 学	遺伝生 化	主題	免疫生 物	発生工 学	遺伝生 化	主題	免疫生 物	発生工 学

：生命科学科と合同講義

2年次

	前 期(15)											後 期(15)												
	Ⅰブロック(8)				Ⅱブロック(1)				Ⅲブロック(6)				Ⅰブロック(6)				Ⅱブロック(5)				Ⅲブロック(4)			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
月		主題	基礎呼吸器			主題	ヒューコミⅡ			主題	ヒューコミⅡ		病理	心理	解剖学実習		病理	心理	解剖学実習		医学史	心理	病理学総論	
火	血液	英語	基礎薬理学		呼吸	英語	基礎薬理学		セミ	英語	感覚	倫理	社会環境医学	英語	病理学総論		社会環境医学	英語	基礎医学実習		基礎医学特論	英語	基礎医学実習	
水	基礎循環器		基礎神経学		基礎循環器		基礎神経学		基礎泌尿器		感覚	セミ	病理	社会環境医学	解剖学実習		病理	社会環境医学	解剖学実習		医学史	社会環境医学	基礎医学実習	
木	基礎循環器		栄養	血液	循環	消化	栄養	呼吸	セミ	感覚	感覚	倫理		病理	解剖学実習		病理学総論		基礎医学実習		基礎医学特論	社会環境医学	基礎医学実習	
金	基礎消化器		基礎神経学		基礎消化器		基礎神経学		基礎生殖器		内分泌・代謝			主題	解剖学実習			主題	解剖学実習		医学史	主題	基礎医学実習	

3年次

	前 期(15)											後 期(15)												
	Ⅰブロック(5)				Ⅱブロック(5)				Ⅲブロック(5)				Ⅰブロック(4)				Ⅱブロック(6)				Ⅲブロック(5)			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
月	主題		病理学各論		英語	主題	診断学	病理	英語	主題	(試験)		研究室配属		研究室配属		内分	疫学	臨床消化器		疫学予防医		臨床消化器	
火	病理学各論		基礎感染症		病理学各論		基礎感染症		病理学各論		診断学	病理	研究室配属		研究室配属		臨床血液学		臨床循環器		臨床血液学		呼吸	循環
水	基礎感染症		病理学各論		基礎感染症		診断学	病理	病理学各論		診断学		研究室配属		研究室配属		治療学		MC		臨床循環器		内分泌・代謝	
木	感染症	遺伝	感染症	病理	病理	遺伝	基礎感染症		診断学	遺伝	診断学	病理	研究室配属		研究室配属		消化	循環	臨床呼吸器		臨床消化器		臨床呼吸器	
金	基礎感染症		英語	画像	基礎感染症		放射線診断		診断学		放射線診断		英語	主題	治療学		英語	主題	治療学		英語	主題	循環	呼吸

4年次

	前 期(15)												後 期(15)											
	Ⅰブロック(5)				Ⅱブロック(7)				Ⅲブロック(3)				Ⅰブロック(7)				Ⅱブロック(6)				補助ブロック(2)			
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4
月		主題	社会医学チュートリアル・実習		感覚器学	主題	社会医学チュートリアル・実習		(試験)	主題	社会医学チュートリアル・実習		救急医学		社会医学チュートリアル・実習		PBLチュートリアル		麻酔学		救急医学		麻酔学	
火	感覚器学	感染症学	泌尿器学	神経学	臨床感覚器学		生殖器	神経学	感覚神	生殖器学	泌尿器学	神経学	老年医学	生活生命	臨床実習入門		医療情報1	PBLチュートリアル	臨床実習入門		老年医学	生活生命	臨床実習入門	
水	神経精神	感覚器学	成長発達	神経学	神経精神	感染症学	成長発達	神経学	神経学	感覚器学	成長発達	神経学	地域医療体験			PBLチュートリアル		臨床実習入門		医療情報1	生活生命	臨床実習入門		
木	泌尿器学	生殖器学	成長発達	運動器学	泌尿器学	生殖器学	成長発達	運動器学	泌尿器学	生殖器学	成長発達	感覚器学	臨床医学特論1	生活生命	臨床実習入門		生活生命	PBLチュートリアル	免疫・アレルギー	臨床腫瘍学	臨床特論1	生活生命	免疫・アレルギー	臨床腫瘍学
金	成長発達	神経精神	感染症学	運動器学	成長発達	神経精神	感染症学	運動器学	成長発達	神経学	感覚器学	神経学	産科学	主題	免疫・アレルギー	産科学	産科学	主題	PBLチュートリアル		産科学	主題	免疫・アレルギー	産科学

5年次

	前期								後期											
	前半(10)				後半(12)				前半(10)				後半(10)							
	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4	1	2	3	4				
月	臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ			
火	臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ			
水	臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ			
木	臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ			
金	臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ				臨床実習Ⅰ			

6年次

	前期(16)							
	前半(4)				後半(12)			
	1	2	3	4	1	2	3	4
月	医療情報学2	保健予防医学	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床実習Ⅱ			
火	医療情報学2	保健予防医学	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床実習Ⅱ			
水	医療情報学2	保健予防医学	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床実習Ⅱ			
木	保健予防医学	保健予防医学	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床実習Ⅱ			
金	医療情報学2	保健予防医学	臨床医学特論2	臨床医学特論2	臨床実習Ⅱ			

平成28年度・七曜表(医学科2年次)

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
5	24	25	26	27	28	29	30	4
	1	2	3	4	5	6	7	5
	8	9	10	11	12	13	14	6
	15	16	17	18	19	20	21	7
6	22	23	24	25	26	27	28	8
	29	30	31	1	2	3	4	9
	5	6	7	8	9	10	11	10
	12	13	14	15	16	17	18	11
7	19	20	21	22	23	24	25	12
	26	27	28	29	30	1	2	13
	3	4	5	6	7	8	9	14
	10	11	12	13	14	15	16	15
8	17	18	19	20	21	22	23	16
	24	25	26	27	28	29	30	試験
	31	1	2	3	4	5	6	
	7	8	9	10	11	12	13	
9	14	15	16	17	18	19	20	
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31	1	2	3	再試
	4	5	6	7	8	9	10	
	11	12	13	14	15	16	17	
	18	19	20	21	22	23	24	
	25	26	27	28	29	30	1	

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
							1	
	2	3	4	5	6	7	8	1
	9	10	11	12	13	14	15	2
	16	17	18	19	20	21	22	3
10	23	24	25	26	27	28	29	4
	30	31	1	2	3	4	5	5
	6	7	8	9	10	11	12	6
	13	14	15	16	17	18	19	7
11	20	21	22	23	24	25	26	8
	27	28	29	30	1	2	3	9
	4	5	6	7	8	9	10	10
	11	12	13	14	15	16	17	11
12	18	19	20	21	22	23	24	12
	25	26	27	28	29	30	31	13
	1	2	3	4	5	6	7	14
	8	9	10	11	12	13	14	15
1	15	16	17	18	19	20	21	16
	22	23	24	25	26	27	28	17
	29	30	31	1	2	3	4	試験
	5	6	7	8	9	10	11	再試
2	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	1	2	3	4	
3	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31		

備考

- ◇5月6日(金)は水曜日授業
- ◇6月1日(水)は鳥取大学記念日
- ◇7月25日～8月5日は定期試験期間
- ◇9月12日～9月30日は再試験期間
- ◇10月11日(火)は月曜日授業
- ◇12月28日(水)は金曜日授業
- ◇1月13日(金)午後は休講
- ◇1月30日～2月10日は定期試験期間
- ◇2月13日～2月24日は再試験期間

	月曜日の授業
	火曜日の授業
	水曜日の授業
	木曜日の授業
	金曜日の授業

※構内立入禁止

- 1月13日(午後)・14日・15日(センター試験)
- 2月11日(推薦入試)
- 2月25日・26日(前期入試)
- 3月12日(後期入試)
- (その他随時追加される場合がある)

医学科2年次科目(前期)

主題科目

日本の文化と心	1
環境科学	2
社会福祉	3

基幹科目

人文・社会分野

生命倫理学	4
経済学入門	5
英文学	6

実験演習分野

ヒューマンコミュニケーションⅡ	7～8
-----------------	-----

外国語科目

医療英語Ⅰ(ウィルシャークラス)	9
医療英語Ⅰ(ジアディーニクラス)	10
医療英語Ⅰ(戸野クラス)	11

専門科目

基礎薬理学	12
基礎栄養学	13
基礎消化器学	14
基礎循環器学	15～16
基礎呼吸器学	17
【基礎泌尿器・生殖器学】	
基礎泌尿器学	18
基礎生殖器学	19
基礎感覚器学	20～21
基礎神経学 ※	22～24
【基礎内分泌・代謝・血液学】	
基礎内分泌・代謝学	25
基礎血液学	26
基礎医学セミナー	27

※公開授業講座となり、一般の方が講義を受講されることがあります。

日本の文化と心

科目到達目標:日本の文化と心を知ることにより豊かな人間性を身につける

科目責任者(所属):黒沢 洋一(健康政策医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/4(月)	2	131	日本の伝統芸能(能)	黒沢 洋一	健康政策医学	伝統芸能(能)における表現の特徴やその稽古について考える。	日本の伝統芸能、能、稽古
2	4/11(月)	2	131	考古学を学ぶ	佐伯 純也	非常勤講師	考古学の方法論について考える。	型式、年代
3	4/18(月)	2	131	陶磁器から見た近世史	佐伯 純也	非常勤講師	陶磁器から歴史を読み解く。	伊万里焼の出現
4	4/25(月)	2	131	物の文化 出土品でみる古代の歴史	下高 瑞哉	非常勤講師	歴史を通じて現代を考える。	土器、石器、木器
5	5/2(月)	2	131	美術の「読み方」とは	今 香	非常勤講師	最少の知識と、最大の感性を使って美術を読み説く鑑賞法を理解する。	アート・リテラシー
6	5/9(月)	2	131	美術館における作品鑑賞の方法	今 香	非常勤講師	実際に美術館での展覧会鑑賞をもとに、展示から様々な情報を獲得する方法を体験し、理解する。	展示 美術館 実作品 鑑賞
7	5/16(月)	2	131	わたしたちにとっての「美術」とは	今 香	非常勤講師	日本の文化の系譜から見た美術表現の変遷から、実践的に生活の中で美術鑑賞を活かす方法を理解する。	日本の美術 文化 コミュニケーション力
8	5/23(月)	2	131	古代国家への歩み	下高 瑞哉	非常勤講師	歴史を通じて現代を考える。	前方後円墳
9	5/30(月)	2	131	山陰の文化財	佐伯 純也	非常勤講師	遺跡から山陰地方の歴史を学ぶ。	文化財、遺跡
10	6/6(月)	2	131	茶道と「おもてなしの心」 茶道のこころ	坪倉 ミハ	非常勤講師	茶道を通じて「おもてなしの心」を理解する。	茶道
11	6/13(月)	2	131	茶道と「おもてなしの心」 茶の伝来と発展・茶道の意義	坪倉 ミハ	非常勤講師	茶道を通じて「日本文化の心」を理解する。	茶道
12	6/20(月)	2	131	中海干拓と米子水鳥公園	神谷 要	非常勤講師	中海の自然保護の歴史の理解。	中浦水門と淡水化
13	6/27(月)	2	131	中海の水鳥の生態	神谷 要	非常勤講師	生態系の理解。	ラムサール条約と渡り鳥
14	7/4(月)	2	131	謡の世界	岡本 幹三	非常勤講師	日本特有の感覚を理解し活用する。	謡(曲)百番、世阿弥の言葉、謡十徳
15	7/11(月)	2	131	まとめ	黒沢 洋一	健康政策医学	日本の文化と心を知ることにより豊かな人間性を身につける	日本の文化と心

教育グランドデザインとの関連:1、4、7

学位授与方針との関連:1、3

評価 受講態度・レポート 100

参考書

その他

環境科学 -乾燥地科学-

科目到達目標:乾燥地の諸問題について理解し、概説することができる。

科目責任者(所属):恒川 篤史(乾燥地研究センター)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/4(月)	1	421	乾燥地の気候・水	黒崎 泰典	乾燥地研究センター	乾燥地の気候の成り立ちを理解する	乾燥気候、水・熱収支、大気循環
2	4/4(月)	2	421	気候変動、砂漠化と黄砂発生	黒崎 泰典	乾燥地研究センター	気候変動、砂漠化と黄砂発生の関係を理解する	気候変動、砂漠化、黄砂発生
3	4/11(月)	1	421	乾燥地の自然環境と植物の暮らし	山中 典和	乾燥地研究センター	乾燥地の自然環境に対する植物の適応を説明できる	乾燥地植物、乾燥・塩分ストレス耐性
4	4/11(月)	2	421	中国黄土高原における人々の暮らしと緑化	山中 典和	乾燥地研究センター	中国黄土高原における人々の暮らしと緑化が概説できる	中国黄土高原、緑化
5	4/18(月)	1	421	乾燥地と砂漠化	恒川 篤史	乾燥地研究センター	乾燥地・砂漠化の定義と概要を説明できる	乾燥地、砂漠、砂漠化
6	4/18(月)	2	421	砂漠化防止の取り組み	恒川 篤史	乾燥地研究センター	砂漠化防止に向けた世界の取り組みが概説できる	砂漠化対処条約、持続可能な開発
7	4/25(月)	1	421	乾燥地における感染症対策	大谷 眞二	国際乾燥地研究教育機構	乾燥地における感染症とその対策が理解できる	感染症、ワクチン、知的財産権
8	4/25(月)	2	421	渡航の医学	大谷 眞二	国際乾燥地研究教育機構	乾燥地渡航時の健康への留意点が理解できる	渡航情報、宿主対策、旅行医学
9	5/2(月)	1	421	乾燥地の野生動物の生態と進化	伊藤 健彦	乾燥地研究センター	乾燥地に生息する動物の特性を概説できる	乾燥適応、季節移動、種間関係
10	5/2(月)	2	421	乾燥地の野生動物問題と保全	伊藤 健彦	乾燥地研究センター	野生動物問題の現状と保全の必要性を概説できる	多様性、絶滅危惧、人と自然の共存
11	5/9(月)	2	421	大気環境と健康	大西 一成	健康政策医学	大気環境と疾病の関係が理解できる	黄砂、大気汚染、環境計測、健康影響評価
12	5/16(月)	2	421	乾燥地の疾病	大西 一成	健康政策医学	乾燥地と疾病の関連が説明できる	乾燥地の環境、黄砂、粉塵、熱中症、栄養、砒素
13	5/23(月)	2	421	乾燥地の人々と健康	黒沢 洋一	健康政策医学	乾燥地の住民の健康レベルと評価方法が概説できる	健康、QOL、衛生状態
14	5/30(月)	2	421	環境と水	祝部 大輔	医学教育学	水の人体への役割、水の大切さを概説できる	水、健康、環境
15	6/6(月)	2	421	乾燥地保健医学(まとめ)	黒沢 洋一	健康政策医学	乾燥地保健医学が概説できる	乾燥地保健医学

教育グランドデザインとの関連:1、4、5、6

学位授与の方針との関連:1、2、4

評価:小試験 50%

授業参加状況 50%

教科書:「乾燥地科学シリーズ2 乾燥地の自然」:篠田雅人編(2009)、古今書院。「乾燥地を救う知恵と技術」:鳥取大学乾燥地研究センター監修(2014)、丸善出版

その他:乾燥地科学に関する質問があれば、総合研究棟6階健康政策医学分野(米子キャンパス)

又は鳥取大学乾燥地研究センター(鳥取キャンパス)

社会福祉

科目到達目標:社会福祉の理念と制度および実務を理解し、各種対人援助モデルによる対人援助の視点を身につける。

科目責任者(所属教室):細田 武伸(非常勤講師)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/11(月)	1	231	講義ガイダンス、社会福祉の歴史と理念	細田 武伸	非常勤講師	社会福祉の歴史と理念を理解する。	ガイダンス、社会福祉の歴史、理念
2	4/11(月)	2	231	社会福祉援助技術	細田 武伸	非常勤講師	対人援助のモデルの理解と援助スキルを身につけられるようになる。	援助理念、援助モデル
3	4/18(月)	1	231	社会福祉援助技術	細田 武伸	非常勤講師	対人援助のモデルの理解と援助スキルを身につけられるようになる。	援助理念、援助モデル
4	4/18(月)	2	231	社会福祉援助技術	細田 武伸	非常勤講師	対人援助のモデルの理解と援助スキルを身につけられるようになる。	援助理念、援助モデル
5	4/25(月)	2	231	触法者への福祉、触法精神障害者への支援	細田 武伸	非常勤講師	触法者への福祉支援について理解する。	更生保護制度、医療観察法
6	5/2(月)	2	231	福祉行財政と福祉計画	松村 久	非常勤講師	福祉の財源と行政の役割を理解する。	財源、国・地方自治体、福祉計画
7	5/9(月)	2	231	社会福祉の施設とサービス、福祉職の役割	松村 久	非常勤講師	福祉施設・サービスの概要と福祉職の役割について理解する。	福祉施設と提供されるサービス、福祉3職種
8	5/16(月)	2	231	高齢者に対する支援(介護保険を除く)	松村 久	非常勤講師	介護保険を除く高齢者に対する支援について理解する。	高齢者福祉、人権保護、成年後见人制度
9	5/23(月)	2	231	低所得者に対する援助と就労支援	松村 久	非常勤講師	低所得者に対する支援について理解する。	生活保護制度、就労支援制度
10	5/30(月)	2	231	児童・家庭に対する支援	松村 久	非常勤講師	児童・家庭に対する支援について理解する。	家庭、市町村、児童相談所、児童福祉施設
11	6/6(月)	2	231	学校児童・生徒に対する支援	福島 史子	非常勤講師	生徒・児童の学習環境への福祉支援について理解する。	教育と福祉の協働、スクールソーシャルワーク
12	6/13(月)	2	231	学校児童・生徒に対する支援	福島 史子	非常勤講師	生徒・児童の学習環境への福祉支援について理解する。	教育と福祉の協働、スクールソーシャルワーク
13	6/20(月)	2	231	障害者に対する支援	三島 智子	非常勤講師	障害者に対する支援について理解する。	障害者基本法、障害者自立支援制度
14	6/27(月)	2	231	障害者に対する支援	三島 智子	非常勤講師	障害者に対する支援について理解する。	障害者基本法、障害者自立支援制度
15	7/4(月)	2	231	医療現場での福祉支援	黒沢 洋一	健康政策医学	医療現場での福祉支援の必要性和実例について理解する。	医療福祉支援、MSW(CSW、PSW)

教育グランドデザインとの関連:1,2,4

学位授与方針との関連:1,2,4

評価:各講師の出す課題レポートにて、講義目標に到達しているか否かにて評価

参考書:国民の福祉の動向2015/2016 厚生統計協会

その他:なし

生命倫理学

科目到達目標:医師になる上で必須の生命倫理の基本理念を習得する。

科目責任者(所属):尾崎 米厚(環境予防医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	5/9(月)	1	111	医の倫理と生命倫理	黒沢 洋一	健康政策医学	生命倫理学の基本原則、医の倫理と生命倫理の規範をの重要性を認識する	生命倫理学、生命哲学、ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、ヘルシンキ宣言、患者の権利章典、医師の義務と裁量権
2	5/17(火)	5	111	インフォームドコンセント	高橋 洋一	医学教育学	インフォームドコンセントの必要性和意義を説明できる	インフォームドチョイス、自己決定権、プライバシー、ニュルンベルク綱領、ジョグジャカルタ原則、医師法、説明と同意、納得診療
3	5/24(火)	5	111	インフォームドコンセント	高橋 洋一	医学教育学	インフォームドコンセントの方法と例外を理解できる	個人情報保護、情報開示、代理同意、精神疾患、救急患者、判例、説明義務違反
4	5/30(月)	1	111	ディベート準備の進め方	尾崎 米厚	環境予防医学	ディベート準備の方法を理解する	生命倫理、医療倫理のトピックス、ディベート、リンクマップ、文献検索、プレゼンテーション手法
5	6/7(火)	4	ETU2-5~8 ETU3-4~13 ETU4-1~6	ディベート	黒澤・尾崎・金城・天野・大西	健康政策医学 環境予防医学	ディベート準備 生命倫理の諸問題	生殖医療、出生前診断、人工妊娠中絶、代理出産、不妊治療、卵子の保存、終末期医療と安楽死・尊厳死、臓器移植、遺伝子検査、遺伝子治療、治療的クローニング、再生医療(iPS細胞、ES細胞等)、脳死、QOL、臨床倫理、診療拒否、胃ろう、人工透析、ALS閉じ込め症候群、がん告知、HIVパートナー告知、予防的乳房切除術、民間療法・代替医療、遺伝子組み換え食品、がん登録義務化、がん検診法制化、自然災害時の入院患者置き去り、生活習慣病の保険外診療、医療政策、医療ツーリズム、生活保護のジェネリック医薬品、混合診療、医師の移民政策 等 最新の生命倫理の課題、臨床倫理の課題、医療政策の課題について賛成派、反対派にわかれ、グループディスカッションを重ね、医学的、法的、国際的、公衆衛生学的根拠をもとにディベート準備を行い、立論プレゼンテーションを作成する。反駁および反駁への回答も準備する。
6	6/9(木)	4	ETU2-5~8 ETU3-4~13 ETU4-1~6					
7	6/14(火)	4	ETU2-5~8 ETU3-4~13 ETU4-1~6					
8	6/16(木)	4	ETU2-5~8 ETU3-4~13 ETU4-1~6					
9	6/21(火)	4	ETU2-5~8 ETU3-4~13 ETU4-1~6					
10	6/23(木)	4	ETU2-5~8 ETU3-4~13 ETU4-1~6					
11	6/28(火)	4	ETU2-5~8 ETU3-4~13 ETU4-1~6					
12	6/30(木)	4	ETU2-5~8 ETU3-4~13 ETU4-1~6					
13~15	7/5(火)	3,4(0.5)	111	ディベート	黒澤・尾崎・金城・天野・大西	健康政策医学 環境予防医学	ディベート発表会 生命倫理の諸問題	各班のディベートのやり取りに参加する中で、生命倫理学の基本原則、重要な考え方、賛否の分かれる論点等を理解し、認識する。
	7/7(木)	3,4(0.5)	111	ディベート			ディベート発表会 生命倫理の諸問題	

人間力の要素:教育グランドデザインとの関連:2、3、4、7 学位授与の方針との関連:2、3、4

評価:定期試験50%、実習態度50%

その他:テーマに沿ったディベートを行います。テーマ及び班分けは担当分野で行います。

定期試験:7月19日(火) 13:30-14:30

経済学入門 ～医療経営学入門講座～

科目到達目標 経済学とは何かを理解し、医療経営の観点から経営スキルやコミュニケーションスキルを学ぶ

科目責任者(所属教室):遠藤 彰(非常勤講師)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/4(月)	2	261	身近な学問としての経済学①	穂田 誠一郎	非常勤講師 中小企業診断士	生活、産業、企業と経済とのかかわりの中から経済学を身近なものにする	オリエンテーション、経済学と日常生活・経済学と医療経営
2	4/11(月)	2	261	身近な学問としての経済学②	穂田 誠一郎	非常勤講師 中小企業診断士	生活水準の向上と経済成長を考える	経済学のフレーム(GDP、4つの目標、財政政策、金融政策)
3	4/18(月)	1	261	企業経営の基本と心得①	穂田 誠一郎	非常勤講師 中小企業診断士	企業の基本的な組織運営の在り方を学ぶ	経営理念、経営方針、経営戦略、目標設定、PDCA、ホウ・レン・ソウ
4	4/18(月)	2	261	企業経営の基本と心得②	穂田 誠一郎	非常勤講師 中小企業診断士	企業の健全経営を行うためのポイントを学ぶ	3C(市場、競合、自社)、ドメイン、資金調達と運用等、健全経営
5	4/25(月)	1	261	医療経営を取り巻く環境	滝沢 和嘉	非常勤講師 中小企業診断士	医療をめぐる最近の動きを理解する	機能分化と地域医療ビジョン
6	4/25(月)	2	261	医療経営と医療制度	滝沢 和嘉	非常勤講師 中小企業診断士	医療制度が病院経営に及ぼす影響を理解する	病院経営における経営資質と経営戦略
7	5/9(月)	2	261	医療経営におけるコンプライアンスとリスク管理	岸田 和久	非常勤講師 弁護士	医療経営におけるリスクを理解し、コンプライアンスの重要性を学ぶ	コンプライアンス、リスク管理
8	5/16(月)	2	261	医療経営マーケティング①	遠藤 彰	非常勤講師 中小企業診断士	お客様(患者)の立場に立った医療経営を学ぶ	マーケティング、経営理念
9	5/23(月)	2	261	医療経営マーケティング②	遠藤 彰	非常勤講師 中小企業診断士	環境の変化に対応する医療経営を学ぶ	SWOT分析、コーポレートブランド
10	5/30(月)	2	261	医療経営における会計と税務	播間 光広	非常勤講師 税理士	医療経営における会計と税務を学ぶ	医療会計、財務諸表、税務申告
11	6/13(月)	2	261	医療経営における労務管理とメンタルヘルスケア	榎谷 剛	非常勤講師 社会保険労務士	労働法の基礎知識とメンタルヘルスケアについて学ぶ	労務管理、労働判例、心の健康問題
12	6/20(月)	2	261	組織の中でのコミュニケーション	遠藤 彰	非常勤講師 中小企業診断士	組織の中でのコンセンサス形成を学ぶ	コンセンサス形成、コーチング、ワークショップ
13	6/27(月)	2	261	コーチングスキルを活用した人財育成	遠藤 尚子	非常勤講師 認定コーチ	コーチングを理解し、人の能力を引き出すスキルを学ぶ	コーチング、モチベーション
14	7/4(月)	2	261	医療サービスとしてのホスピタリティ	遠藤 尚子	非常勤講師 認定コーチ	サービス業としての医療を意識してホスピタリティマインドを学ぶ	ホスピタリティ
15	7/11(月)	2	261	定期試験とまとめ	遠藤 彰	非常勤講師 中小企業診断士	カリキュラムのまとめ	

教育グランドデザインとの関連 3,4,5,6

学位授与方針との関連: 2,3,4

評価: 定期試験 100%

参考書:

その他: * 講座の定員は、50名以内とする * ⑧、⑨、⑫、⑬、⑭は、セミナーフロアにて開催(ワーク中心の講義)

英文学

科目到達目標 本授業では、英文学の華である詩を取り上げます。人々の記憶に長く残る、凝縮され、高揚感に満ちた言語世界を探究し、理解する感性を養います。

科目責任者(所属教室):和田 綾子(大学教育支援機構・教育センター[湖山キャンパス])本授業は、初回と最終回を除き、遠隔講義となる予定です。

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/11(月)	1	共用 会議室2	導入・イギリス・ロマン派文学 <1>	和田 綾子	教育センター	英文学における「転換点としてのロマン派文学」の理解	P.B. Shelley, expressive theory of art
2	4/11(月)	2	共用 会議室2	ロマン派文学<2>	和田 綾子	教育センター	ロマン派文学に現れる「神秘的な自然」を理解する	William Wordsworth
3	4/18(月)	2	共用 会議室2	ロマン派文学<3>	和田 綾子	教育センター	ロマン派文学に現れる「創造者としての詩人」を理解する	William Blake
4	4/25(月)	2	共用 会議室1	ロマン派文学<4>	和田 綾子	教育センター	ロマン派文学に現れる「対象と同化する詩人」を理解する	John Keats
5	5/2(月)	2	共用 会議室2	ロマン派文学<5>	和田 綾子	教育センター	ロマン派文学に現れる「時代の風」を理解する	S.T. Coleridge
6	5/9(月)	2	共用 会議室2	ロマン派文学<6>	和田 綾子	教育センター	ロマン派文学に現れる「時代の風」を理解する	S.T. Coleridge
7	5/16(月)	2	共用 会議室2	ロマン派文学<7>	和田 綾子	教育センター	ロマン派文学に現れる「他者性」を理解する	G.G. Byron
8	5/23(月)	2	共用 会議室2	ロマン派以前の文学<1>	和田 綾子	教育センター	エリザベス朝のソネットを理解する	William Shakespeare, Sonnet
9	5/30(月)	2	共用 会議室2	ロマン派以前の文学<2>	和田 綾子	教育センター	エリザベス朝の作品を堪能する	William Shakespeare
10	6/6(月)	2	共用 会議室2	ロマン派以前の文学<3>	和田 綾子	教育センター	17世紀文学を味わう	John Donne or John Milton
11	6/13(月)	2	共用 会議室2	ロマン派以降の文学<1>	和田 綾子	教育センター	ロマン派に影響を受けた現代文学を味わう	W.B. Yeats
12	6/20(月)	2	共用 会議室2	ロマン派以降の文学<2>	和田 綾子	教育センター	ロマン派に影響を受けた現代文学を味わう	W.B. Yeats
13	6/27(月)	2	共用 会議室2	ロマン派以降の文学<3>	和田 綾子	教育センター	ロマン派への共感—子供時代の思い出	Seamus Heaney
14	7/4(月)	2	共用 会議室2	前期試験	和田 綾子	教育センター	自分なりの作品理解ができ、表現出来ることを問う	辞書を持参すること
15	7/11(月)	2	共用 会議室2	解説	和田 綾子	教育センター	作品理解のポイントを確認する	Review

教育グランドデザインとの関連:1. 2. 4 学位授与の方針との関連 1、2

評価:前期試験(60%)・出席と質疑応答による授業への貢献度及び提出物(40%)による総合評価

参考書:The Norton Anthology of English Literature vols. 1 & 2 etc.

その他:教材は多岐に渡りますので事前に資料を配布します。必ず良く読んで授業に臨んで下さい。中級以上の英語力が必要です。本授業では、ゼミ方式で詩を読んでいきますが、英文学における転換点となった1)ロマン派文学(狭義では18世紀末から19世紀初め)を中心とし、2)ロマン派以前、3)ロマン派以降の三期に大きく分けて、作品群を取り上げます。どの詩人の作品を取り上げるかについては、シラバスに示していますが、受講生の理解力と関心に応じて変更の可能性もあります。本授業は、初回と最終回を除いて、遠隔講義となる予定です。米子における教養科目の選択の幅を広げる実験的な試みとなります。

ヒューマン・コミュニケーションⅡ

科目到達目標:コミュニケーション能力、ホスピタリティ・マインド(おもいやり、他者への関心、慈しみ、共感、受容、聴く力、向きあう、他者の気持ちをわかる、自分と他者を大切に思う気持ち)、死生観、基本的マナーの習得。

科目責任者(所属教室):高塚 人志(非常勤講師)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1・2	5/16(月)	3・4	262	○アンケート ○オリエンテーション ○二人で散歩(気づきの体験学習) ○相手の気持ちをわかる(気づきの体験学習)	高塚 人志	医学 教育学	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話に積極的に耳を傾け、相手の考えや気持ちを受けとめることができる。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○お互いの考えや気持ちを理解しながら、相手のために行動することを体験的に学ぶ。 ○相手の気持ちをわかるにはどうしたらよいかについて理解を深める。 ○高齢者との関わり体験への意識を高める。 ○他者に関心を寄せる。 ○高齢者施設の理解を深めるとともに、継続的な関わり体験に向けての準備を行う。	○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○聴く力 ○相手のために行動する ○相手の気持ちをわかる
3・4	5/23(月)	3・4	262	○こうほうえん施設関係者説明 ○実習について最終確認 ○ヒューマン・コミュニケーション実習に向けて・高齢者の方等と継続的関わり体験「パートナー決定」 ○パートナーへのメッセージシート配布・作成	同上	同上	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○継続的な関わり体験に向けての最終確認をする。	○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○聴く力
5・6	5/30(月)	3・4	実習 場所	○施設見学、パートナーとご対面 ○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験1回目)	同上	同上	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○高齢者の考えや気持ちを受けとめながら行動できる。 ○自分や仲間の長所を素直に認めることができる。 ○相手と目線をあわせ、温かい眼差しで対応することができる。 ○相手の表情や行動から、相手の気持ちを汲み取ることができる。 ○コミュニケーションがうまくいかないとき、「どうしてそうだったか」「次にどうしたらいいか」と自分をふりかえり、粘り強く次の体験にいかすことができる。 ○コミュニケーションについて理解を深める。	○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○相手のために行動する。 ○聴く力 ○心を届ける ○相手の気持ちをわかる
7・8	6/6(月)	3・4	実習 場所	○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験2回目)	同上	同上	同上	同上

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
9・10	6/13(月)	3・4	262	・関わり体験前半のふりかえり・わかちあい ○死生観・生きる(気づきの体験学習)	高塚人志	医学教育学	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○自分の中で「死」に対する考え方を整理する。また、これからの生き方を考える。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○相手の話に積極的に耳を傾け、相手の考えや気持ちを受けとめることができる。 ○自分の気持ちや考えを相手に伝えることができる。 ○仲間に対して強い関心を持ち、共に喜びあったり、励ますことができる。 ○コミュニケーションについて理解を深める。	○自分を知る ○死生観 ○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○聴く力 ○心を届ける ○相手の気持ちをわかる ○共感
11・12	6/20(月)	3・4	実習場所	○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験3回目)	同上	同上	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○高齢者の考えや気持ちを受けとめながら行動できる。 ○自分や仲間の長所を素直に認めることができる。 ○相手と目線をあわせ、温かい眼差しで対応することができる。 ○相手の表情や行動から、相手の気持ちを汲み取ることができる。 ○コミュニケーションがうまくいかないとき、「どうしてそうだったか」「次にどうしたらいいか」と自分をふりかえり、粘り強く次の体験にいかすことができる。 ○コミュニケーションについて理解を深める。	○コミュニケーション力 ○関心をもつ・挨拶・みる・きく・伝える ○ホスピタリティ・マインド ○聴く力 ○心を届ける ○相手の気持ちをわかる ○相手のために行動する。
13・14	6/27(月)	3・4	実習場所	○ヒューマン・コミュニケーション実習「こうほうえん施設等にて」(パートナーと継続的な関わり体験4回目)	同上	同上	同上	同上
15	7/4(月)	3	262	○ヒューマン・コミュニケーション実習のふりかえり・わかちあい ○私の人間関係(気づきの体験学習) ○パートナーへのメッセージシート配布・作成 ○アンケート配布・記入	同上	同上	○自分をみつめ、自分自身の生き方やふだんの人間関係を見直すことができる。 ○適切な礼儀やマナーを身につけることができる(挨拶や自己紹介ができるなど)。 ○相手の話に積極的に耳を傾け、相手の考えや気持ちを受けとめることができる。 ○相手の話を聴くことは心を開くこと。コミュニケーションはそこから生まれることに気づく。 ○自分や仲間の長所を素直に認めることができる。 ○相手と目線をあわせ、温かい眼差しで対応することができる。 ○相手の表情や行動から、相手の気持ちを汲み取ることができる。 ○自分を見つめ、他人との関わりを見直すことができる。 ○コミュニケーションについて理解を深める。	同上

教育グランドデザイン:3、4、5、6、7

学位授与の方針:3、4

評価:レポート50%、授業に取り組む姿勢・態度50%

参考書:いのちを慈しむヒューマン・コミュニケーション授業(大修館)、そばにいる人から喜ばれる喜び(今井書店)

医療英語 I (ウィルシャークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker.

科目責任者(所属教室): ティム・ウィルシャー(基礎看護学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	2	111	Introduction - Unit 1	ウィルシャー	基礎看護学	Meeting Patients	registration, emergency, medicine, nurse, doctor, insurance, DOB (date of birth)
2	4/12(火)	2	111	Unit 2	ウィルシャー	基礎看護学	Taking a Medical History	medical history, allergy, DM (diabetes mellitus), vaccine, booster, DPT, MMR
3	4/19(火)	2	111	Unit 3	ウィルシャー	基礎看護学	Assessing Patients' Symptoms	dizzy, constipation, diarrhea, cough, symptom, gland, family tree, beverage, ache
4	4/26(火)	2	111	Unit 4	ウィルシャー	基礎看護学	Taking Vital Signs	pulse (rate), temperature, respiration, blood pressure, thermometer, stethoscope
5	5/10(火)	2	111	Unit 5	ウィルシャー	基礎看護学	Taking a Specimen	checkup, specimen, hemanalysis, urinalysis, tourniquet, antiseptic, BMI, laboratory
6	5/17(火)	2	111	Unit 6	ウィルシャー	基礎看護学	Conducting Medical Examinations	pregnant, X-ray, clinical, technician, barium, laxative, ECG/EKG, echo, CT, MRI, EEG
7	5/24(火)	2	111	Midterm Assessment - Review	ウィルシャー	基礎看護学	復習	復習
8	5/31(火)	2	111	Midterm Assessment - Review	ウィルシャー	基礎看護学	復習	復習
9	6/7(火)	2	111	Unit 7	ウィルシャー	基礎看護学	Assessing Pain	anorexia, acute, chronic, nausea, sterilize, region, sprain, medication
10	6/14(火)	2	111	Unit 8	ウィルシャー	基礎看護学	Advising About Medication	intravenous (IV) drip, prescription, antibiotic, antacid, dose, drowsy, allergy (allergic)
11	6/21(火)	2	111	Unit 9	ウィルシャー	基礎看護学	Improving Patients' Mobility	range of motion, mobility, physiotherapist/physical therapist (PT), paralyzed
12	6/28(火)	2	111	Unit 10	ウィルシャー	基礎看護学	Maintaining a Good Diet	gain/lose weight, over/underweight, nutrient, diabetic, vegetarian, bathroom scales
13	7/5(火)	2	111	Unit 11	ウィルシャー	基礎看護学	Caring for Inpatients	operation, anesthesia, post-operative, prognosis/diagnosis, incision, procedure, consent
14	7/12(火)	2	111	Unit 12	ウィルシャー	基礎看護学	Coping with Emergencies	paramedic, CPR, AED, SCA, conscious, life-threatening, ambulance, seizure
15	7/19(火)	2	111	Final Assessment	ウィルシャー	基礎看護学	試験	試験

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

評価: 定期試験 70%

授業参加状況 30%

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

医療英語 I (ジアディークラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker.

科目責任者(所属教室): マーク・ジアディーン(非常勤講師)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	2	262	Introduction - Unit 1	ジアディーン	非常勤講師	Meeting Patients	registration, emergency, medicine, nurse, doctor, insurance, DOB (date of birth)
2	4/12(火)	2	262	Unit 2	ジアディーン	非常勤講師	Taking a Medical History	medical history, allergy, DM (diabetes mellitus), vaccine, booster, DPT, MMR
3	4/19(火)	2	262	Unit 3	ジアディーン	非常勤講師	Assessing Patients' Symptoms	dizzy, constipation, diarrhea, cough, symptom, gland, family tree, beverage, ache
4	4/26(火)	2	262	Unit 4	ジアディーン	非常勤講師	Taking Vital Signs	pulse (rate), temperature, respiration, blood pressure, thermometer, stethoscope
5	5/10(火)	2	262	Unit 5	ジアディーン	非常勤講師	Taking a Specimen	checkup, specimen, hematology, urinalysis, tourniquet, antiseptic, BMI, laboratory
6	5/17(火)	2	262	Unit 6	ジアディーン	非常勤講師	Conducting Medical Examinations	pregnant, X-ray, clinical, technician, barium, laxative, ECG/EKG, echo, CT, MRI, EEG
7	5/24(火)	2	262	Midterm Assessment - Review	ジアディーン	非常勤講師	復習	復習
8	5/31(火)	2	262	Midterm Assessment - Review	ジアディーン	非常勤講師	復習	復習
9	6/7(火)	2	262	Unit 7	ジアディーン	非常勤講師	Assessing Pain	anorexia, acute, chronic, nausea, sterilize, region, sprain, medication
10	6/14(火)	2	262	Unit 8	ジアディーン	非常勤講師	Advising About Medication	intravenous (IV) drip, prescription, antibiotic, antacid, dose, drowsy, allergy (allergic)
11	6/21(火)	2	262	Unit 9	ジアディーン	非常勤講師	Improving Patients' Mobility	range of motion, mobility, physiotherapist/physical therapist (PT), paralyzed
12	6/28(火)	2	262	Unit 10	ジアディーン	非常勤講師	Maintaining a Good Diet	gain/lose weight, over/underweight, nutrient, diabetic, vegetarian, bathroom scales
13	7/5(火)	2	262	Unit 11	ジアディーン	非常勤講師	Caring for Inpatients	operation, anesthesia, post-operative, prognosis/diagnosis, incision, procedure, consent
14	7/12(火)	2	262	Unit 12	ジアディーン	非常勤講師	Coping with Emergencies	paramedic, CPR, AED, SCA, conscious, life-threatening, ambulance, seizure
15	7/19(火)	2	262	Final Assessment	ジアディーン	非常勤講師	試験	試験

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

評価: 定期試験 70%

授業参加状況 30%

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

医療英語 I (戸野クラス)

科目到達目標: Being a Good Medical English Speaker.

科目責任教室(所属): 戸野 康恵(非常勤講師)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	2	261	Introduction - Unit 1	戸野 康恵	非常勤講師	Meeting Patients	registration, emergency, medicine, nurse, doctor, insurance, DOB (date of birth)
2	4/12(火)	2	261	Unit 2	戸野 康恵	非常勤講師	Taking a Medical History	medical history, allergy, DM (diabetes mellitus), vaccine, booster, DPT, MMR
3	4/19(火)	2	261	Unit 3	戸野 康恵	非常勤講師	Assessing Patients' Symptoms	dizzy, constipation, diarrhea, cough, symptom, gland, family tree, beverage, ache
4	4/26(火)	2	261	Unit 4	戸野 康恵	非常勤講師	Taking Vital Signs	pulse (rate), temperature, respiration, blood pressure, thermometer, stethoscope
5	5/10(火)	2	261	Unit 5	戸野 康恵	非常勤講師	Taking a Specimen	checkup, specimen, hemanalysis, urinalysis, tourniquet, antiseptic, BMI, laboratory
6	5/17(火)	2	261	Unit 6	戸野 康恵	非常勤講師	Conducting Medical Examinations	pregnant, X-ray, clinical, technician, barium, laxative, ECG/EKG, echo, CT, MRI, EEG
7	5/24(火)	2	261	Midterm Assessment - Review	戸野 康恵	非常勤講師	復習	復習
8	5/31(火)	2	261	Midterm Assessment - Review	戸野 康恵	非常勤講師	復習	復習
9	6/7(火)	2	261	Unit 7	戸野 康恵	非常勤講師	Assessing Pain	anorexia, acute, chronic, nausea, sterilize, region, sprain, medication
10	6/14(火)	2	261	Unit 8	戸野 康恵	非常勤講師	Advising About Medication	intravenous (IV) drip, prescription, antibiotic, antacid, dose, drowsy, allergy (allergic)
11	6/21(火)	2	261	Unit 9	戸野 康恵	非常勤講師	Improving Patients' Mobility	range of motion, mobility, physiotherapist/physical therapist (PT), paralyzed
12	6/28(火)	2	261	Unit 10	戸野 康恵	非常勤講師	Maintaining a Good Diet	gain/lose weight, over/underweight, nutrient, diabetic, vegetarian, bathroom scales
13	7/5(火)	2	261	Unit 11	戸野 康恵	非常勤講師	Caring for Inpatients	operation, anesthesia, post-operative, prognosis/diagnosis, incision, procedure, consent
14	7/12(火)	2	261	Unit 12	戸野 康恵	非常勤講師	Coping with Emergencies	paramedic, CPR, AED, SCA, conscious, life-threatening, ambulance, seizure
15	7/19(火)	2	261	Final Assessment	戸野 康恵	非常勤講師	試験	試験

教育グランドデザインの関連: 1, 2, 4

学位授与の方針との関連: 2, 4

評価: 定期試験 70%

授業参加状況 30%

教科書: Caring for People, 2014年, Cengage Learning

基礎薬理学

科目到達目標:薬の生体に対する作用を理解し薬について正しい知識を得る。

科目責任者(所属):松永 慎司(分子薬理学)、海藤 俊行(解剖学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	3	111	薬理学概論	松永 慎司	分子薬理学	薬とは何かを理解、薬の種類、薬の歴史、薬の作用部位、その作用様態の理解	薬物、薬物受容体、薬力学、薬物動態学、輸送体、分布相、除去相
2	4/12(火)	3	111	Pharmacodynamics(1)用量反応関係	松永 慎司	分子薬理学	用量反応曲線の理解	ED50、Potency、Efficacy、LD50、TD50、治療係数、リガンド、アゴニスト、アンタゴニスト
3	4/12(火)	4	111	Pharmacodynamics(2)薬物受容体	松永 慎司	分子薬理学	受容体の構造・特性を理解、それに基づいて受容体作動薬、受容体拮抗薬の理解	質量作用の法則、構造活性相関、余剰受容体、完全活性薬、部分活性薬受容体結合実験、競合拮抗薬、解離定数(KD)、pA2値
4	4/19(火)	3	111	Pharmacokinetics ADME(1)	島田 美樹	薬剤部	薬物の吸収・分布・代謝・排泄の機序の理解	クリアランス、半減期、AUC、初回通過効果、分布容積、生体利用率
5	4/19(火)	4	111	Pharmacokinetics ADME(2)	島田 美樹	薬剤部	薬物の吸収・分布・代謝・排泄の機序の理解	受容体結合実験、競合拮抗薬、解離定数(KD)、pA2値
6	4/26(火)	3	111	薬物代謝とCYP、薬害・副作用 薬物代謝に関する相互作用	島田 美樹	薬剤部	薬物代謝を規定する因子、薬物相互作用の理解	CYP、酵素誘導、酵素阻害、薬物相互作用全般
7	4/26(火)	4	111	自律神経薬理学序論	富田 修平	分子薬理学	自律神経系による体の調節機構の理解	神経伝達物質、ACh、NA、DA、再取り込み、代謝、受容体
8	5/10(火)	3	111	自律神経作用薬(1)	岩尾 洋	分子薬理学 非常勤講師	副交感神経系作用薬の作用の理解	コリン作用薬、抗コリン作用薬、ムスカリン受容体、ニコチン受容体、ムスカリン受容体拮抗薬
9	5/10(火)	4	111	自律神経作用薬(2)	岩尾 洋	分子薬理学 非常勤講師	副交感神経系作用薬の作用の理解	コリン作用薬、抗コリン作用薬、ムスカリン受容体、ニコチン受容体、ムスカリン受容体拮抗薬
10	5/17(火)	3	111	自律神経作用薬(3)	玉置 俊晃	分子薬理学 非常勤講師	交感神経系作用薬の作用の理解	アドレナリン作用薬、抗アドレナリン作用薬、 α 受容体作動薬、 β 受容体作動薬、 α 受容体拮抗薬、 β 受容体拮抗薬
11	5/17(火)	4	111	自律神経作用薬(4)	玉置 俊晃	分子薬理学 非常勤講師	交感神経系作用薬の作用の理解	アドレナリン作用薬、抗アドレナリン作用薬、 α 受容体作動薬、 β 受容体作動薬、 α 受容体拮抗薬、 β 受容体拮抗薬
12	5/19(木)	1	111	平滑筋作用薬(1)	松永 慎司	分子薬理学	オータコイドの定義と理解	ヒスタミン、セロトニン、麦角アルカロイド、H1,2遮断薬、5-THアゴニスト、5-THアンタゴニスト
13	5/19(木)	2	111	平滑筋作用薬(2)	松永 慎司	分子薬理学	血管作動性ペプチドの理解	アンジオテンシンII、ブラジキニン、エンドセリン、ナトリウム利尿ペプチド、サブスタンスP
14	5/26(木)	1	111	平滑筋作用薬(3)	松永 慎司	分子薬理学	プロスタグランジン、エイコサノイドの理解	エイコサノイドアゴニスト、エイコサノイドアンタゴニスト、リポキシゲナーゼ、シクロオキシゲナーゼ、ホスホリパーゼII、プロスタサイクリン
15	5/26(木)	2	111	平滑筋作用薬(4)	松永 慎司	分子薬理学	一酸化窒素、その供与体、その阻害薬の理解	EDRF、一酸化窒素供与体、NOS、NOS活性化薬、NO供与体

教育ブランドデザインとの関連:2, 3, 4, 5

学位授与の方針との関連:1, 2, 3

評価:定期試験100%

定期試験:6月6日(月)1時限(8:40-10:10)

基礎栄養学

科目到達目標:病態時における栄養代謝状態の変化が説明でき、その対処法が説明できる

科目責任者(所属教室):松浦 達也(統合分子医化学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/5(火)	4	111	栄養学的エネルギー代謝論	松浦 達也	統合分子医化学	人体のエネルギー消費について説明できる	カロリー、呼吸商、基礎代謝、エネルギー所要量、栄養法
2	4/7(木)	3	111	生体内代謝の統合	松浦 達也	統合分子医化学	生体の恒常性維持と適応調節が説明できる	糖質代謝、脂質代謝、アミノ酸代謝、臓器相関、同化作用、異化作用
3	4/14(木)	3	111	飢餓時の代謝と栄養補給	松浦 達也	統合分子医化学	飢餓時の代謝変化とそのための栄養補給が説明できる	エネルギー代謝、ホルモン調節、血糖、肝臓、ケトン体
4	4/21(木)	3	111	過食時の代謝変化	松浦 達也	統合分子医化学	過食時の代謝変化と病態生理との関連が説明できる	肥満、脂肪組織、ホルモン調節、メタボリックシンドローム
5	4/28(木)	3	111	運動時の代謝	松浦 達也	統合分子医化学	運動時における代謝を説明できる	エネルギー代謝変化、有酸素運動、嫌氣的代謝、骨格筋、AMPK
6	5/12(木)	3	111	未定	玉井 浩	大阪医科大学 小児科学 (非常勤講師)	未定	未定
7	5/19(木)	3	111	フリーラジカルと活性酸素(1)	松浦 達也	統合分子医化学	活性酸素の発生、作用、消去機構を説明できる	フリーラジカル・活性酸素の種類、発生機構、脂質過酸化
8	5/24(火)	1	111	フリーラジカルと活性酸素(2)	松浦 達也	統合分子医化学	活性酸素の発生、作用、消去機構を説明できる	フリーラジカル・活性酸素の消去機構、抗酸化酵素、抗酸化物質

教育ブランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与方針との関連:1

評 価:定期試験(選択問題および記述問題) 100%。ただし、単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。

その他:プリントを講義時間に配付する。授業外学習は講義プリントや参考書を使って復習を中心に行うことを勧める。

参考書:臨床栄養医学、栄養科学イラストレイテッド 基礎栄養学、栄養科学イラストレイテッド 臨床栄養学 基礎編

定期試験:6月2日(木)1時限

基礎消化器学

科目到達目標:消化器系の発生と構造および機能を理解し、それらを病態と関連づけて説明できる。

科目責任者(所属教室):松浦 達也 (統合分子医化学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/1(金)	1	111	消化管の一般構造、食道・胃の構造	中根 裕信	解剖学	消化管の一般構造、食道・胃の構造を説明できる。	粘膜、筋層、漿膜、狭窄部位、胃底、噴門、幽門、小弯、大弯、胃腺
2	4/1(金)	2	111	小腸、大腸の構造	中根 裕信	解剖学	小腸、大腸の構造を説明できる。	回盲部、虫垂、結腸ヒモ、腹膜垂、結腸膨起、腸絨毛、パイエル板
3	4/8(金)	1	111	消化管の発生	中根 裕信	解剖学	消化管の形成過程を説明できる。	前腸、中腸、後腸、メッセル憩室、胃間膜、腸ループの回転、網嚢
4	4/8(金)	2	111	膵臓、胆嚢の構造	稲賀 すみれ	解剖学	膵臓、胆嚢の構造を説明できる。	胆嚢底、肝管、胆嚢管、総胆管、オッディ括約筋、副膵管、外分泌部、膵島
5	4/15(金)	1	111	口腔、歯、舌、唾液腺の構造	小谷 勇	口腔顎顔面病態外科学	口腔、歯、舌、唾液腺の構造を理解する。	口腔、粘膜、歯、歯周組織、小唾液腺、大唾液腺、舌、上顎骨、下顎骨、口蓋、顎関節
6	4/15(金)	2	111	肝臓の構造	加藤 雅子	分子病理学	肝臓の構造、構成細胞	肝細胞、類洞、クッパー細胞、星細胞、グリソン鞘、胆管
7	4/21(木)	1	111	消化液の分泌	河合 康明	適応生理学	唾液、胃液、膵液の分泌と作用	唾液、アミラーゼ、胃液、胃酸、ペプシン、膵液、トリプシン、膵アミラーゼ、膵リパーゼ、HCO ₃ ⁻
8	4/21(木)	2	111	消化と吸収	河合 康明	適応生理学	管腔内消化、終末消化、吸収過程	能動輸送、担体輸送、共輸送、糖質・蛋白質・脂質の吸収
9	4/22(金)	1	組織系	組織実習(1)(医2年次)	中根 裕信	解剖学	食道、胃の構造を説明できる。	食道腺、筋層、筋間神経叢、粘膜下神経叢、主細胞、副細胞、旁細胞、G細胞
10	4/22(金)	2	組織系	組織実習(2)(医2年次)	中根 裕信	解剖学	小腸、大腸、膵臓、胆嚢、肝臓の構造を説明できる。	輪状ひだ、腸絨毛、陰窩、腸腺、リンパ小節、膵管、腺房、腺房中心細胞、膵島、肝小葉、類洞、グリソン鞘、三つ組
11	5/6(金)	1	111	肝臓の機能(1)	松浦 達也	統合分子医化学	糖質、脂質、タンパク質、薬物代謝の説明	グリコーゲン、糖新生、ケトン体、コレステロール、リボタンパク、尿素サイクル、シトクロムP450、肝細胞
12	5/6(金)	2	111	肝臓の機能(2)	松浦 達也	統合分子医化学	胆汁酸、金属、ビタミン、アルコール代謝の説明	ビタミンA、ビタミンD、ビタミンK、鉄・銅代謝、急性期タンパク質、ADH、ALDH、MEOS
13	5/13(金)	3	111	消化器の薬理(1)	三浦 典正	薬物治療学	消化性潰瘍発症機序と薬物治療メカニズム	胃酸分泌、H ₂ レセプター、H ₂ ブロッカー、プロトンポンプ、プロトンポンプインヒビター
14	5/13(金)	4	111	消化器の薬理(2)	三浦 典正	薬物治療学	膵炎の病態と薬物治療	急性膵炎、慢性膵炎、ケミカルメディエーター、ガベキサートメシル酸塩、ナファモスタットメシル酸塩
15	5/17(火)	1	111	胆膵系の機能	松浦 達也	統合分子医化学	胆膵系の機能と病態の理解	胆汁、消化酵素、胆石症、胆嚢炎、胆管炎、膵炎
16	5/20(金)	1	111	消化管の運動	河合 康明	適応生理学	消化管の運動	嚥下、輪走筋、縦走筋、機能的合胞体、アウエルバツハ神経叢、slow wave、蠕動運動、排便
17	5/20(金)	2	111	消化の神経性、液性調節	河合 康明	適応生理学	腸管神経系、外来神経、消化管ホルモン	壁内神経叢、迷走神経、ガストリン、セクレチン、コレシストキニン

教育グランドデザインとの関連:2、3、5

学位授与方針との関連:1

評価:本試験は筆記試験+実習評価 100%。ただし、単位認定規則の出席時間不足者は受験を認めない。再試験は筆記試験のみで評価する。

その他:組織実習は組織系実習室にておこなう。その際、パソコン、色鉛筆(12色程度)、LANケーブルを持参のこと。授業外学習は講義プリントや参考書を使って復習を中心に行うことを勧める。

定期試験:6月20日(月)1時限

基礎循環器学

科目到達目標:心臓、血管系についての知識を科学的かつ総合的に身につける

科目責任者(所属教室):長谷川 純一(薬物治療学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/6(水)	1	111	心臓の構造	海藤 俊行	解剖学	心臓の構造を説明できる	心室、心房、刺激伝導系
2	4/6(水)	2	111	心臓の弁と血管神経	海藤 俊行	解剖学	心臓の弁の構造と心臓に分布する血管・神経を説明できる	肺動脈、肺静脈、冠動脈、神経支配
3	4/8(金)	5	111	体循環と肺循環、大動脈と頭頸部の動脈	海藤 俊行	解剖学	体循環と肺循環を説明できる 大動脈の走行と主な枝を図示して概説できる 頭頸部の主な動脈を図示し、分布域を概説できる	体循環、肺循環、大動脈、総頸動脈、外頸動脈、内頸動脈
4	4/11(月)	5	111	脳の動脈、上肢の動脈	海藤 俊行	解剖学	脳の主な動脈を図示し、分布域を概説できる 上肢の主な動脈を図示し、分布域を概説できる	前・中・後大脳動脈、椎骨動脈、大脳動脈輪、腋窩動脈、上腕動脈、橈骨動脈、尺骨動脈、浅掌・深掌動脈弓、
5	4/13(水)	1	111	胸大動脈と腹大動脈の枝	海藤 俊行	解剖学	胸動脈と腹大動脈の枝を図示し、分布域を概説できる	胸大動脈、肋間動脈、腹大動脈、腹腔動脈、上腸間動脈、下腸間動脈、腎動脈
6	4/13(水)	2	111	骨盤と下肢の動脈、静脈系の特徴、上大静脈と下大静脈	海藤 俊行	解剖学	内・外腸骨動脈の枝と分布域を概説できる 下肢の主な動脈を図示し、分布域を概説できる 静脈系の特徴を概説できる、上大静脈と下大静脈に流入する主な静脈を図示し、概説できる	総腸骨動脈、内腸骨動脈、外腸骨動脈、大腿動脈、膝窩動脈、前脛骨動脈、後脛骨動脈、上大静脈、下大静脈
7	4/14(木)	1	111	頭頸部・上肢・体幹の静脈・門脈	海藤 俊行	解剖学	頭頸部・上肢・体幹の主な静脈を図示して概説できる 門脈系を図示して概説できる 門脈系と大静脈系の吻合部を説明できる	腕頭静脈、内頸静脈、外頸静脈、硬膜静脈洞、鎖骨下静脈、橈側・尺側皮静脈、奇静脈系、門脈
8	4/14(木)	2	111	骨盤と下肢の静脈、血管壁の構造	海藤 俊行	解剖学	骨盤と下肢の主な静脈を図示できる、血管壁の構造を概説できる	総腸骨静脈、大伏在静脈、内膜、中膜、外膜
9	4/20(水)	1	111	心血管系の形成過程と胎児循環	海藤 俊行	解剖学	心血管系の形成過程を説明でき、さらにその分化過程の異常と関連する疾患の基礎知識を取得させる 胎児循環について理解させる	心臓、血管、中胚葉、心血管奇形
10	4/20(水)	2	111	胸管を経由するリンパの流れ	海藤 俊行	解剖学	胸管を経由するリンパの流れを概説できる	リンパ経路、毛細リンパ管、集合リンパ管、主幹リンパ管、リンパ本管、静脈角、リンパ輸送
11	4/22(金)	3	組織系	組織学実習	海藤 俊行	解剖学	心臓と血管の組織構造を説明できる	心内膜、心筋層、心外膜、内膜、外膜、弾性型動脈、小動脈、小静脈
12	4/22(金)	4	組織系	組織学実習	海藤 俊行	解剖学	胸腺、リンパ節、脾臓の組織構築を説明できる	胸腺、胸腺細胞、ハッサル小体、リンパ節、リンパ小節、傍皮質、髄索、リンパ洞、脾臓、脾柱、白脾髄、赤脾髄、中心動脈
13	4/27(水)	1	111	心臓細胞の微細構造と興奮収縮関連	河合 康明	適応生理学	心臓の微細構造と機能との関連、特に興奮収縮連関を概説できる	アクチン、ミオシン、トロポニン、T管系、筋小胞体、細胞内カルシウム、トロポミオシン、架橋、滑走説
14	4/27(水)	2	111	心筋細胞の電気現象と刺激伝導系	長谷川 純一	薬物治療学	心筋細胞の電気現象と刺激伝導系を説明できる	活動電位、不応期、歩調取り電位、洞房結節、房室結節、プルキンエ線維、房室伝導遅延、自律神経の作用
15	4/28(木)	1	111	心周期に伴う血行動態	河合 康明	適応生理学	心周期に伴う血行動態を説明できる	収縮期、拡張期、駆出期、充満期、心臓弁、心室内圧、心房内圧、動脈圧、心音

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
16	4/28(木)	2	111	心機能曲線と心拍出量の調節機序	河合 康明	適応生理学	心機能曲線と心拍出量の調節機序を説明できる	心拍出量、心拍数、1回拍出量、スターリングの法則、自律神経作用、長さ-張力曲線、静脈還流量
17	5/11(水)	1	111	心電図の原理	長谷川 純一	薬物治療学	心電図の原理を理解して説明できる	心臓電気現象、興奮伝導、誘導、起電力ベクトル、基本波形、リズムの異常、波形の異常
18	5/11(水)	2	111	循環器作用薬(抗不整脈薬)の薬理作用(1)	長谷川 純一	薬物治療学	抗不整脈薬の作用機序を説明できる	Naチャンネル、Caチャンネル、Kチャンネル、Modulated receptor 仮説、結合・解離定数、使用依存性
19	5/12(木)	1	111	毛細血管における物質、水分交換	河合 康明	適応生理学	毛細血管における物質、水分交換を説明できる	拡散、ろ過、再吸収、スターリングの仮説、毛細管内圧、血漿膠質浸透圧、リンパ管、血管内皮細胞、浮腫
20	5/12(木)	2	111	血圧調節のメカニズム	河合 康明	適応生理学	血圧調節の機序を説明できる	神経因性調節、液性調節、心拍出量、総末梢血管抵抗、血管平滑筋、圧受容器反射、RAA系、ANP、バゾプレシン
21	5/13(金)	1	111	運動時の循環調節	河合 康明	適応生理学	運動時の循環調節とその機序を概説できる	骨格筋循環、肺循環、酸素摂取量、前毛細管括約筋、代謝性血流調節、アデノシン、乳酸、カテコラミン
22	5/13(金)	2	111	局所循環と胎児循環	河合 康明	適応生理学	特殊循環について概説できる	脳循環、冠循環、肝循環、腎循環、皮膚循環、胎児循環
23	5/18(水)	1	111	循環器作用薬(抗不整脈薬)の薬理作用(2)	長谷川 純一	薬物治療学	抗不整脈薬の応用を説明できる	自動能不整脈、リエントリー不整脈、上室性不整脈、心室性不整脈、Naチャンネル抑制薬、Caチャンネル拮抗薬、 β 遮断薬、Kチャンネル抑制薬
24	5/18(水)	2	111	循環器作用薬(強心薬)の薬理作用	長谷川 純一	薬物治療学	強心薬の種類と作用機序を説明できる	ジギタリス、Na-K ATPase, SR, Ca, c-AMP, Caチャンネル、新強心薬、アムリノン、ベスナリノン、ピモベンダン、デノパミン、コルフォシン
25	5/24(火)	3	111	脂質異常症治療薬	松永 慎司	分子薬理学	コレステロール低下薬の種類、作用機序を説明できる	高LDLコレステロール血症、低HDLコレステロール血症、高トリグリセライド血症、スタチン系、フィブラート系、プロブコール、陰イオン交換樹脂
26	5/24(火)	4	111	抗血栓薬	富田 修平	分子薬理学	抗血栓薬の作用機序を説明できる	心筋梗塞、静脈血栓、抗血小板薬、抗凝固薬、血栓溶解薬、アスピリン、ワルファリン、t-PA
27	5/25(水)	1	111	循環器作用薬(心不全治療薬)	長谷川 純一	薬物治療学	心不全の病態と治療薬を説明できる	浮腫、尿量、BNP、強心薬、利尿薬、血管拡張薬、 β 遮断薬、ACEI、ARB、アルドステロンブロッカー
28	5/25(水)	2	111	循環器作用薬(降圧薬)の薬理作用	長谷川 純一	薬物治療学	降圧薬の薬理作用、適用を説明できる	利尿薬、 β 遮断薬、Ca拮抗薬、ACE阻害薬、ATI拮抗薬、中枢性降圧薬
29	5/31(火)	3	111	循環器作用薬(抗狭心薬)の薬理作用	富田 修平	分子薬理学	虚血性心疾患治療薬(狭心症治療薬)の作用機序を説明できる	労作狭心症、安静狭心症、スパズム、 β 一遮断薬、ナイトレイト、Ca拮抗薬、Kチャンネル開口薬
30	5/31(火)	4	111	循環器作用薬(利尿薬)の薬理作用	富田 修平	分子薬理学	利尿薬の種類、作用機序、臨床適用を説明できる	チアジド系、ループ、カリウム保持性利尿薬、尿細管、トランスポーター阻害薬

教育グランドデザインとの関連:2

学位授与の方針との関連:1, 2

評価: 定期試験、実習

定期試験: 7月21日(木)午後

基礎呼吸器学

科目到達目標 1) 呼吸器系の発生と構造を説明できる。 2) 呼吸器系の機能を説明できる。 3) 呼吸器系に働く薬物の作用機序を説明できる。
4) 肺循環について説明できる。

科目責任者(所属教室): 河合 康明(適応生理学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/11(月)	3	111	鼻腔・咽頭の構造	名黒 知徳	非常勤講師	鼻腔・咽頭・の構造を説明できる。	鼻前庭、嗅上皮、キーゼルバツハ部位、鼻甲介、副鼻腔、ワルダイエルの咽頭輪
2	4/11(月)	4	111	喉頭・気管・気管支の構造	中根 裕信	解剖学	喉頭・気管・気管支の構造の構造を説明できる。	声門、声帯、喉頭蓋、甲状軟骨、輪状軟骨、気管、細気管支、呼吸細気管支
3	4/18(月)	3	111	肺の構造	名黒 知徳	非常勤講師	肺葉、肺区域、肺門の構造を説明できる。	気管支肺動脈束、肺静脈、リンパ管、肺門リンパ節、一次小葉、二次小葉
4	4/18(月)	4	111	縦隔・胸膜・胸郭の構造	中根 裕信	解剖学	縦隔・胸膜・胸郭の構造を説明できる。	縦隔リンパ節、壁側胸膜、臓側胸膜、胸膜腔、骨性胸郭、横隔膜
5	4/19(火)	1	111	換気(1)	松尾 聡	適応生理学	呼吸筋と呼吸運動の機序を説明できる。	呼吸筋、補助呼吸筋、横隔神経、肋間神経、胸膜腔内圧、死腔
6	4/25(月)	3	111	換気(2)	松尾 聡	適応生理学	換気力学を概説できる。	肺コンプライアンス、表面活性物質、呼吸抵抗、肺気量と肺容量、スパイログラム
7	4/25(月)	4	111	肺循環	河合 康明	適応生理学	肺循環の特徴を説明できる。	肺動脈楔入圧、Waterfall現象、換気-血流比、肺水腫、起座呼吸、低酸素性肺血管収縮、肺高血圧
8	4/26(火)	1	111	ガス交換	河合 康明	適応生理学	肺胞におけるガス交換の機序を説明できる。	肺胞膜、拡散、Fickの法則、肺胞気-動脈血較差、理想肺、右-左シャント
9	5/2(月)	3	111	ガス運搬	河合 康明	適応生理学	ガス運搬の仕組みを説明できる。	ヘモグロビン、酸素解離曲線、Bohr効果、Haldane効果、カルバミノ化合物、塩素イオン移動
10	5/2(月)	4	111	呼吸調節(1)	河合 康明	適応生理学	呼吸中枢による呼吸リズム形成を説明できる。	呼吸中枢、呼吸ニューロン、背側呼吸ニューロン群、腹側呼吸ニューロン群
11	5/6(金)	3	111	呼吸調節(2)	河合 康明	適応生理学	呼吸調節機序を説明できる。	ヘーリング・ブロイエル反射、化学受容器、頸動脈小体、大動脈小体、中枢化学受容野
12	5/6(金)	4	111	呼吸器作用薬(1)	富田 修平	分子薬理学	呼吸器薬(喘息治療薬)の薬理作用を説明できる。	気管支拡張薬、テオフィリン、 β 2刺激薬、c-AMP、ロイコトリエン拮抗薬、吸入ステロイド薬、抗コリン薬
13	5/10(火)	1	111	呼吸器作用薬(2)	富田 修平	分子薬理学	呼吸器薬(鎮咳薬)の薬理作用を説明できる。	中枢性鎮咳薬、末梢性鎮咳薬、去痰薬、呼吸促進薬
14	5/27(金)	1	組織系	組織実習1	解剖学講座	解剖学	呼吸器系の構造を図示できる。	多列線毛上皮、杯細胞、刷子細胞、クララ細胞、気管軟骨、細気管支、肺胞、肺胞上皮細胞、塵埃細胞
15	5/27(金)	2	組織系	組織実習2	解剖学講座	解剖学	同上	同上

教育グランドデザイン: 2,3,4 学位授与の方針: 1,2

評価: 筆記試験を実施する。試験の配点は、講義時間数に応じて行う。筆記試験87%、組織実習13%とする。

その他: 組織実習は組織学実習室で行う。パソコン、LANケーブル、色鉛筆、スケッチ用ノートを持参のこと。

定期試験: 6月27日(月)1時限

基礎泌尿器学

- 科目到達目標: 1) 泌尿器系の発生と構造を説明できる。
 2) 腎臓の機能とその調節について説明できる。
 3) 蓄排尿の機序を説明できる。
 4) 尿路に働く薬の薬理作用を説明できる
 5) 泌尿器疾患の病理を説明できる。

科目責任者(所属): 松尾 聡(適応生理学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/8(水)	1	111	泌尿器系(腎臓)の構造	棕田 崇生	解剖学	腎・尿路系の位置・形態と血管分布・神経支配・発生を説明できる。	腎臓、尿管、膀胱、尿道、腹膜後器官、腎動静脈、交感・副交感神経、陰部神経、前腎、中腎、後腎
2	6/8(水)	2	111	泌尿器系(腎臓)の構造	棕田 崇生	解剖学	腎臓のネフロン各部の構造と機能を概説できる。	腎小体、糸球体、ボウマン嚢、輸入・輸出細動脈、近位尿細管、ヘンレのループ、遠位尿細管、集合管、糸球体傍装置
3	6/10(金)	1	111	体液と電解質	松尾 聡	適応生理学	体液の量と組成・浸透圧について成人と小児を区別して説明できる。 水・電解質の調節機構を概説できる。	体液、細胞外液、細胞内液、浸透圧、視床下部、ADH
4	6/10(金)	2	111	酸塩基平衡, 腎臓の機能	松尾 聡	適応生理学	酸塩基平衡の調節機構を概説できる。腎機能の全体像を概説できる。	ヘンダーソン・ハッセルバルヒ、呼吸性調節、腎性調節、緩衝作用、重炭酸系、アシドーシス、アルカローシス、尿の生成
5	6/15(水)	1	111	腎臓の機能	松尾 聡	適応生理学	腎糸球体の濾過機序を説明できる。	糸球体濾過量、腎血漿流量、濾過率、有効濾過圧、原尿、クリアランス
6	6/15(水)	2	111	腎臓の機能	松尾 聡	適応生理学	尿細管各部の再吸収・分泌機構と尿濃縮機序を説明できる。	再吸収、分泌、最大輸送量、対向流、アルドステロン、ADH
7	6/22(水)	1	111	尿管・膀胱・尿道の構造と蓄排尿の機序	松尾 聡	適応生理学	尿管・膀胱・尿道の構造と蓄排尿の機序を説明できる。	尿管、膀胱、尿道、蓄尿、排尿
8	6/22(水)	2	111	膀胱・尿道・前立腺の機能異常	本田 正史	腎泌尿器学	神経因性膀胱と下部尿路症の概要を理解する。	神経因性膀胱、前立腺肥大症、下部尿路症
9	6/29(水)	1	111	腎機能の調節	富田 修平	分子薬理学	腎に作用するホルモン・血管作動物質の作用を説明できる。	バゾプレッシン、アンギオテンシン、レニン、アルドステロン
10	6/29(水)	2	111	膀胱・前立腺の薬理	富田 修平	分子薬理学	排尿に関与する薬を理解する。	抗コリン薬、 α ブロッカー、コリンエステラーゼ阻害薬、 β 刺激薬
11	7/6(水)	3	組織系	組織実習	海藤 俊行	解剖学	腎臓の組織構造について光学顕微鏡で判別できる。	腎小体、糸球体、ボウマン嚢、輸入・輸出細動脈、近位・遠位尿細管、ヘンレのループ、集合管、糸球体傍装置
12	7/6(水)	4	組織系	組織実習	海藤 俊行	解剖学	尿管、膀胱、尿道の組織構造について光学顕微鏡で判別できる。	移行上皮、粘膜固有層、筋層、外膜

教育グランドデザインとの関連: 2, 3, 4, 5

学位授与の方針との関連: 1, 2, 3

評価: 定期試験100%

定期試験: 7月21日(火)1時限

基礎生殖器官学

科目到達目標: 生殖器官系の発生・構造・機能・病理像を説明できる。性差について概説できる。

科目責任者(所属教室): 中根 裕信(解剖学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/2(木)	2	121	男性生殖器官の位置と形態	名黒 知徳	解剖学 (非常勤講師)	男性生殖器官の形態と機能を説明できる。	精巣、精巣上体、精管、精嚢、前立腺、尿道球腺、陰茎、陰嚢、精索、陰茎亀頭、陰茎体、陰茎根、陰茎脚、尿道球
2	6/3(金)	1	121	女性生殖器官の位置と形態	名黒 知徳	解剖学 (非常勤講師)	女性生殖器官の形態と機能を説明できる。	卵巣、卵管、子宮、膣、大前庭腺、陰核、前庭球、子宮広間膜、卵管膨大部、卵管采、卵管粘膜、ダグラス窩、子宮頸部、膣上部、頸管、外子宮口、子宮内膜、膣円蓋
3	6/7(火)	3	121	生殖腺の発生と性分化	鞍嶋 有紀	周産期・小児医学	生殖腺の発生と性分化の過程を説明できる。	未分化性腺、精巣決定遺伝子(SRY)、ミューラー管、ウォルフ管、ミューラー管退縮因子、テストステロン、ジヒドロテストステロン、精巣、卵巣、セルトリー細胞、ライディッヒ細胞、WT-1、Lim-1、SF-1、DAX-1
4	6/15(水)	3	121	女性生殖器官の発育の過程・乳房の構造と機能	原田 省	生殖機能医学	女性生殖器官の発育の過程を説明できる。乳房の構造と機能、成長発達に伴う変化、乳汁分泌に関するホルモンの作用を説明できる。	ウォルフ管、ミューラー管、未分化性腺、睾丸決定因子、SRY、生殖堤、原始生殖細胞、子宮、膣、乳管、乳腺葉、乳腺上皮、乳汁分泌
5	6/16(木)	3	121	陰茎の構造と勃起・射精	中根 裕信	解剖学	陰茎の組織構造と勃起・射精の機序を説明できる。	陰茎海綿体、尿道海綿体、勃起、ノルアドレナリン、アセチルコリン、一酸化窒素
6	6/17(金)	2	121	男性生殖器官の発育の過程	中根 裕信	解剖学	男性生殖器官の発育の過程を説明できる。	精巣下降、男性ホルモン、精巣容量、精子形成、陰毛の発育
7	6/22(水)	3	121	性周期発現の機序	原田 省	生殖機能医学	性周期発現と排卵の機序を説明できる。	FSH、LH、卵胞、卵子、極体、顆粒膜細胞、莢膜細胞、卵胞ホルモン、黄体ホルモン、子宮内膜
8	6/24(金)	1	121	精巣の組織と精子形成	本田 正史	腎泌尿器学	精巣の組織と精子形成を説明できる。	曲精細管、精巣網、輸出管、白膜、精巣中隔、間質、間細胞、精祖細胞、精母細胞、精娘細胞、精子細胞、精子、セルトリー細胞、アクロゾーム、尖体、カルタゲナー症候群
9	6/24(金)	2	121	受精・着床の機序	谷口 文紀	生殖機能医学	受精。初期胚発生、着床の機序を説明できる	卵胞発育、減数分裂、受精、初期胚発生、胚盤胞、着床
10	7/1(金)	1	組織系	組織学実習1 (男性生殖器官1)	中根 裕信	解剖学	精巣と精巣上体の組織を説明できる。	曲精細管、精巣網、輸出管、白膜、精巣中隔、間質、間細胞、精祖細胞、精母細胞、精娘細胞、精子細胞、精子、セルトリー細胞
11	7/1(金)	2	組織系	組織学実習2 (男性生殖器官2)	中根 裕信	解剖学	前立腺と陰茎の組織を説明できる。	前立腺石、海綿体、白膜、海綿体小柱、海綿体洞、陰茎深動脈、尿道
12	7/14(木)	2	組織系	組織学実習3 (女性生殖器官)	中根 裕信	解剖学	卵巣、卵管、子宮の組織を説明できる。	腹膜、一次卵胞、二次卵胞、顆粒層、透明帯、黄体、卵胞膜、子宮内膜、子宮腺、らせん動脈、機能層、基底層、子宮筋層

教育ブランドデザインとの関連 : 2、3、5

学位授与の方針との関連 : 1、2、3

評価 : 筆記試験・実習評価などから総合的に評価する。

その他 : 組織学実習には パソコン、色鉛筆(12色程度)、LANケーブルを持参のこと。組織系実習室(病理解剖組織系実習室)は総合教育棟の4階にあります。

基礎感覚器学

- 科目到達目標: 1) 感覚器系の発生と構造を説明できる。
 2) 感覚器系の機能を説明できる。
 3) 感覚器系に病理像を説明できる。
 4) 上記1)－3)と感覚器系の疾患との関連が理解できる。

科目責任者(所属教室): 海藤 俊行・岡崎 健治(解剖学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	5/31(火)	1	111	眼球の構造Ⅰ	海藤 俊行	解剖学	眼球の組織構造を図示して説明できる。 視覚器の発生を理解できる。	角膜、強膜、虹彩、毛様体、水晶体、硝子体、網膜、視神経、眼杯、水晶体胞
2	6/3(金)	2	111	眼球の構造Ⅱ	海藤 俊行	解剖学	眼球の組織構造を図示して説明できる。	角膜、強膜、虹彩、毛様体、水晶体、硝子体、網膜、視神経
3	6/8(水)	3	111	皮膚の構造と角化	山田 七子	卒後臨床 研修センター	皮膚の組織構造を図示して説明できる。	表皮、真皮、皮下組織、部位による構造の相違、角化
4	6/9(木)	2	111	眼球附属器の構造	海藤 俊行	解剖学	眼球付属器の構造を説明できる。	外眼筋、眼瞼、結膜、涙器
5	6/14(火)	3	111	皮膚分泌・経皮吸収	山田 七子	卒後臨床 研修センター	皮脂分泌・発汗・経皮吸収・バリア機能を説明できる。	表皮脂質、脂腺、エクリン汗腺、アポクリン汗腺、バリア機能、経皮吸収
6	6/16(木)	2	111	外耳・中耳の構造	海藤 俊行	解剖学	外耳・中耳の組織構造を図示して説明できる。	耳介、外耳道、鼓膜、鼓室、耳小骨、耳管
7	6/21(火)	3	111	内耳の構造・平衡聴覚器の発生	海藤 俊行	解剖学	内耳の組織構造を図示して説明できる。 平衡聴覚器の発生が理解できる。	骨迷路、膜迷路、前庭、半規管、蝸牛、咽頭弓、咽頭溝、咽頭嚢、耳胞
8	6/23(木)	2	111	視覚情報の受容	畠 義郎	生体高次 機能学	視覚情報の受容のしくみと伝導路を説明できる。	杆体細胞、錐体細胞、神経節細胞、受容器電位、受容野、外側膝状体、単純細胞、複雑細胞
9	6/23(木)	3	111	聴覚の受容	松尾 聡	適応生理学	聴覚の受容のしくみと伝導路を説明できる。	音圧レベル、音響インピーダンス、有毛細胞、蝸牛マイクロホン電位、tonotopic organization
10	6/29(水)	3	111	皮膚科臨床に役立つ基礎知識	吉田 雄一	皮膚病態学	皮膚疾患と関連する皮膚の構造・機能や診断における諸検査、病理組織を理解できる。	発疹学、皮膚検査法、皮膚病理組織学
11	6/30(木)	2	111	皮膚の発生・感覚器としての機能	海藤 俊行	解剖学	皮膚の発生が理解できる。 皮膚の感覚器としての機能・特性が理解できる。	皮膚の発生、毛、メルケル細胞、マイスネル小体、パチニ小体
12	6/30(木)	3	組織系	組織学実習1	海藤 俊行	解剖学	眼球の組織学的構造を理解する。	
13	7/4(月)	4	111	網膜の電気生理	馬場 高志	眼科	網膜の電気生理学的反応とその意義について理解できる。	網膜電図(ERG)、photopic ERG、scotopic ERG、a波、b波、律動様小波、視細胞、ミュラー細胞、双極細胞、アマクリン細胞

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
14	7/6(水)	1	111	耳鼻科臨床に役立つ基礎知識	國本 泰臣	耳鼻咽喉・ 頭頸部外科学	耳鼻科疾患との関連で平衡聴覚器の構造・機能を理解できる。	聴覚伝導路、標準純音聴力検査、伝音難聴、感音難聴、幼児聴力検査、語音明瞭度検査、聴性脳幹反応(ABR)、チンパノメトリー
15	7/6(水)	2	111	眼球の光学系・運動・反射	山崎 厚志	視覚病態学	眼球の光学系としての特徴を理解できる。 眼球運動のしくみ、対光反射・輻輳反射・角膜反射の機能について説明できる。	水晶体、角膜、ジオプター、眼筋、滑動性追従運動、衝動性眼球運動、Edinger-Westphal核、輻輳反射、対光反射、角膜反射
16	7/7(木)	2	111	前庭の機能	松尾 聡	適応生理学	平衡覚の受容と姿勢制御のしくみを説明できる。	平衡斑、半規管、前庭神経核、前庭脊髄反射、前庭眼反射、眼振、眼球・頭部協調運動
17	7/8(金)	1	組織系	組織学実習2	海藤 俊行	解剖学	眼球の組織学的構造を理解する。	
18	7/8(金)	2	組織系	組織学実習3	海藤 俊行	解剖学	眼球付属器と平衡聴覚器の組織学的構造を理解する。	
19	7/12(火)	3	111	味覚と嗅覚	水田 栄之助	統合生理学 (非常勤講師)	味覚と嗅覚の受容のしくみと伝導路を説明できる。	嗅細胞、嗅覚受容体、嗅球、嗅覚障害、味蕾、味覚受容体、味覚障害
20	7/12(火)	4	111	眼科臨床に役立つ基礎知識	井上 幸次	視覚病態学	眼科疾患との関連で眼球の構造・機能を理解できる。	角膜上皮、角膜内皮、線維柱帯、前房、ぶどう膜、網膜色素上皮、網膜中心動脈、網膜中心静脈、黄斑、視神経乳頭
21	7/13(水)	2	111	皮膚における免疫防御と過敏反応	杉田 和成	皮膚病態学	皮膚の免疫防御機能と過敏反応を説明できる。	ケラチノサイト、ランゲルハンス細胞、サイトカイン、リンパ球、遅延型過敏反応、接触皮膚炎、じんま疹
22	7/19(火)	4	組織系	組織学実習4	海藤 俊行	解剖学	皮膚の組織学的構造を理解する。	
23	7/19(火)	5	組織系	組織学実習5	海藤 俊行	解剖学	皮膚の組織学的構造を理解する。	

教育グランドデザインとの関連：2、3、5

学位授与の方針との関連：1、2、3

評価：筆記試験・実習評価などから総合的に評価する。

その他：組織学実習には パソコン、色鉛筆(12色程度)、LANケーブルを持参のこと。 組織系実習室は総合教育棟4階にあります。

基礎神経学

科目到達目標: 1) 神経系の発生を説明できる。

2) 神経系の肉眼構造と組織学的構造及びそれらの機能を説明できる。

3) 脳解剖学実習の際に実物脳を用いてその構造と機能を概説できる。

4) 中枢神経組織学実習の際に実際の組織標本を観察することによりその中枢神経における細胞学及び組織学的構築を概説できる。

5) 神経系に働く薬物の作用機序を説明できる。

科目責任者(所属教室): 加藤 信介(脳病態医科学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/1(金)	3	111	大脳の皮質の構造と機能	加藤 信介	脳病態医科学	大脳皮質の構造を説明できる 大脳皮質の機能局在を説明できる	前頭葉、前頭前野(前頭連合野)、運動前野、運動眼野、補足運動野、運動野、Penfield(ペンフィールド)、ホムンクルス、分子層、外顆粒細胞層、錐体細胞層、内顆粒細胞層、神経細胞層、Betz(ベツ)細胞、多型細胞層、Broca(ブローカ)野、頭頂葉、感覚野、味覚中枢、Gerstmann(ゲルストマン)症候群、側頭葉、聴覚野、横側頭回(ヘッセル回: Heschel's gyrus)、後頭葉、視覚野、ジェンナリー(Gennari)線条、島皮質
2	4/1(金)	4	111	大脳辺縁系の構造と機能 大脳白質の構造と機能	加藤 信介	脳病態医科学	大脳辺縁系の構造と機能を説明できる 大脳白質の構造と機能を説明できる	大脳辺縁系、海馬体(アンモン体)、海馬(アンモン角)、海馬歯状回、海馬支脚(海馬台)、ソマー(Sommer)扇形部、CA1-4、Papez(パペツ)回路、海馬傍回、Entorhinal cortex、大脳皮質6層→3層、Transentorhinal cortex、側副溝、紡錘状回、海馬白板、脳弓、中隔核、ブローカの対角帯、大脳白質、投射線維、連合線維、交連線維、内包、前頭橋路、皮質核路、皮質網様体路、皮質赤核路、皮質橋路、皮質脊髓路、視床放線、聴放線、視放線、弓状束、帯状束、鉤状束、上縦束、下縦束、前交連、後交連、視蓋前域オリブ核、カハール(Cajal)間質核、ダルクシェービチ(Darkschewitsch)核、エディンガー-ウェストファル(Edinger-Westphal)核、動眼神経核、後交連核
3	4/6(水)	3	111	神経系の発生	中根 裕信	解剖学	神経管の分化と脳、脊髓、視覚器、平行聴覚器と自律神経系の形成過程を概説できる	外胚葉、神経板、神経管、脳泡、基板、翼板、蓋板、底板
4	4/6(水)	4	111	視床下部の構造と機能 ストレス反応と本能・情動行動	渡邊 達生	統合生理学	視床下部の構造と機能を内分泌及び自律機能と関連づけて概説できる ストレス反応と本能・情動行動の発現機序を概説できる	視床下部一下垂体系、乳頭体、視索上核、室傍核、ホルモン分泌 本能、情動、海馬、扁桃体、辺縁系、視床下部(室房核)
5	4/8(金)	3	111	大脳基底核の構造と機能	加藤 信介	脳病態医科学	大脳基底核の構造と機能(連絡路)を概説できる	大脳基底核、線条体(尾状核、被殻)、淡蒼球、レンズ核、扁桃体、マイネルト基底核、アルツハイマー(Alzheimer)病、前障、乳頭体、前頭前野・運動前野・尾状核路、運動前野・運動野・感覚野-被殻路、視床下核-淡蒼球路、視床下核-黒質路、グルタミン酸、線条体-淡蒼球路、レンズ核束、レンズ核ワナ、淡蒼球-視床下核路、線条体-黒質路、GABA、黒質-線条体路、ドーパミン、視床(CM)-被殻路、アセチルコリン、パーキンソン(Parkinson)病、ハンチントン(Huntington)病
6	4/8(金)	4	111	間脳の構造と機能	加藤 信介	脳病態医科学	間脳(視床を中心)の構造と機能(連絡路)を説明できる	視床(背側視床)、視床垂核(前核群A、内側核群DM、正中核群、髄板内核群CM・PF、外側核群LD・LP・Pul、腹側核群VA・VL・VPL・VPM)、視床後部(外側膝状体、内側膝状体)、視床-大脳皮質連絡路、ヤコブレフ(Yakovlev)回路、クリューバー-ビューシー(Klüver-Bucy)症候群、視床下核(ルイ体:腹側視床)、松果体(視床上部)、視床下部、脳室周囲器官、アンダーソン・アンデルセン(Anderson & Anderssen)仮説
7	4/13(水)	3	111	小脳の構造と機能	加藤 信介	脳病態医科学	小脳の構造と機能を概説できる	プルキンエ細胞、顆粒細胞、小脳歯状核、橋核、登上線維、苔状線維、平行線維、下半月小葉、二腹小葉、小脳扁桃、上半月小葉、単小葉、四角小葉、小舌、中心小葉、山頂、山腹、虫部葉、虫部隆起、虫部錐体、虫部垂、小節、上小脳脚、小脳核視床路、小脳核赤核路、前脊髓小脳路、中小脳脚、下小脳脚、後小脳路、下オリブ小脳路、楔状束核小脳路、後脊髓小脳路
8	4/13(水)	4	111	脊髓の構造と機能	加藤 信介	脳病態医科学	脊髓の構造と機能局在及び伝導路を説明できる	頸髄、胸髄、腰髄、仙髄、前角、後角、側索、前索、脊髓硬膜、前根、後根、ヤコビ(Jacoby)線、ゴル(Goll)束、フルダッハ(Burdach)束、皮質脊髓路、クラーク(Clarke)核、中間質外側核(T11-L2)、オナフ(Onufrovicz)核、レキシード(Rexeed)分類、外側脊髓視床路、前脊髓視床路、内側毛様体、デルマトーム、ブラウン-セカール(Brown-Sequial)症候群、皮質赤核路-赤核脊髓路、皮質網様体路-網様体脊髓路、前庭脊髓路、視蓋脊髓路、間質核脊髓路

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
9	4/15(金)	3	111	末梢神経系の構成と構造 自律神経の構造と分布	加藤 信介	脳病態 医科学	末梢神経系を概説できる 交感神経系を概説できる 副交感神経系を概説できる	脳神経、動眼神経副(Edinger-Westphal)核、毛様体神経節、顔面神経上唾液核、翼口蓋神経節、顎下神経節、舌咽神経下唾液核、耳神経節、迷走神経背側核、脊髄神経、C8対、T12対、L5対、S5対、Co1対、後根：C1、Co欠損、自律神経、交感神経、交感神経幹(頸部3対、胸部10-12対、腰部4-5対、仙骨部)、腹腔神経節、上腸間膜神経節、下腸間膜神経節、視床下部-中間質外側核路、副交感神経、節前ニューロン、節後ニューロン、アドリナリン作動性線維、コリン作動性線維
10	4/15(金)	4	111	運動の伝達	加藤 信介	脳病態 医科学	運動発現機構を随意運動系と不随意運動系を中心として概説できる	皮質核路(両側支配：顔面下半分の顔面神経・舌下神経は対側支配)、前皮質脊髄路、外側皮質脊髄路、前頭前野、尾状核、淡蒼球内節、レンズ核束、レンズ核わな、視床(VA+VL)、運動野ベッツ(Betz)細胞、運動前野、線条体(尾状核・被殻)、淡蒼球内節、前頭前野、前頭橋路、橋核、苔状線維、顆粒細胞、平行線維、プルキンエ細胞、小脳歯状核・赤核路、小脳歯状核・視床路、皮質赤核路-赤核脊髄路、皮質網様体路-網様体脊髄路、前庭脊髄路、視蓋脊髄路、間質核脊髄路、脳幹運動核、脊髄前角細胞、前脊髄小脳路、後脊髄小脳路、楔状束核小脳路、 α - γ linkage
11	4/20(水)	3	111	中枢神経系の血管構築と血管支配	加藤 信介	脳病態 医科学	中枢神経系の血管構築と血管支配領域を説明できる	ウィリス(Willis)動脈輪、前大脳動脈、ホイブナー(Heubner)動脈、pericallosal、callosomarginal、中大脳動脈、前脈絡叢動脈、レンズ核線条体動脈、prefrontal、precentral、central、頭頂葉枝、側頭葉枝、角回動脈、後大脳動脈、occipitoparietal、calcarine、椎骨脳底動脈、PICA、AICA、SCA、視床膝状体動脈、前交通動脈、後交通動脈、前脊髄動脈、アダムキュービッツ(Adamkiewicz)動脈、上・下矢状静脈洞、表在静脈系、トロラード(Trolard)静脈、ラベ(Labbé)静脈、深部静脈系、ガレン(Galen)大静脈、海綿静脈洞、ワレンベルグ(Wallenberg)症候群、デジェリン(Dejerine)症候群、デジェリン-ルーシー(Dejerine-Roussy)症候群
12	4/20(水)	4	111	髄膜の構造と機能 脳室の構造と機能 脳脊髄液の産生と性状及び循環	加藤 信介	脳病態 医科学	脳膜脳室系の構造と脳脊髄液の産生と循環を説明できる	大脳硬膜(内葉+外葉：骨膜)、脊髄硬膜(内葉)、くも膜、脳軟膜、アストロサイト footprocess、基底膜、硬膜上腔、硬膜下腔、くも膜下腔、大脳鎌、小脳 TENT、小脳鎌、硬膜静脈洞、側脳室、第3脳室、中脳水道、第4脳室、Monro孔、Magendie孔、Luschka孔、くも膜顆粒、脈絡叢、脳脊髄液、脳血液関門、脳室周囲器官群、血液脳脊髄液関門、Arnold-Chiari奇形、Dandy-Walker症候群
13	4/25(月)	5	111	脳幹の構造と伝導路 脳幹の機能	稲垣 喜三	麻酔・集中 治療医学	脳幹の構造と伝導路を説明できる 脳幹の機能を概説できる	中脳、橋、延髄、黒質、大脳脚、青斑核、小脳脚、橋核、下オリーブ核、錐体脳幹網様体、意識、マゲーンの脳幹網様体賦活系、呼吸中枢、循環中枢、眼球運動
14	4/27(水)	3	111	脳解剖学概論講義(Ⅰ)	加藤 信介	脳病態 医科学	脳解剖実習に必要な中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を概説できる	大脳、中脳、橋、延髄、小脳、脳神経、ウィリス動脈輪、脳幹切除方法、Sylvian fissure、central sulcus、parietooccipital sulcus、preoccipital notch、motor cortex、sensory cortex、Broca area、Wernicke area、Foramen of Magendie、foramina of Luschka、cranial nerves、superior colliculus、parieto-occipital sulcus、calcarine sulcus
15	5/9(月)	3	111	脳神経の分布と機能	海藤 俊行	解剖学	脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる	嗅神経、視神経、動眼神経、滑車神経、三叉神経、外転神経、顔面神経、内耳神経、舌咽神経、迷走神経、副神経、舌下神経
16	5/9(月)	4	111	脊髄神経の分布と機能	海藤 俊行	解剖学	脊髄神経と神経叢(頸腕神経叢の構成及び主な骨格筋支配と皮膚分布を概説できる)	頸神経叢、腕神経叢、運動神経の骨格筋支配、感覚神経の皮膚分布領域
17	5/11(水)	3	111	脊髄神経の分布と機能	海藤 俊行	解剖学	脊髄神経と神経叢(腰仙骨神経叢の構成及び主な骨格筋支配と皮膚分布を概説できる)	腰神経叢、仙骨神経叢、運動神経の骨格筋支配、感覚神経の皮膚分布領域
18	5/11(水)	4	111	感覚の伝達	海藤 俊行	解剖学	表在感覚と深部感覚の受容機序と伝導路を説明できる	表在感覚受容体(マイスネル小体、パチニ小体、メルケル細胞、自由神経終末、柵状神経終末)、深部受容器(筋紡錘、腱紡錘)、脊髄視床路、後索-内側毛帯路、三叉神経による感覚性伝導路
19	5/11(水)	5	111	正常中枢神経組織学概論講義	加藤 信介	脳病態 医科学	正常中枢神経組織像が概説できる	大脳皮質(運動皮質・Betz細胞)、海馬(CA1・Sommer扇形部)、被殻(大型細胞1・小型細胞130)、淡蒼球(外節・内節)、視床、内包、外包、最外包、前障、島回、中脳(上丘、中脳水道、中脳水道周囲灰白質、動眼神経核、黒質、赤核、大脳脚)、橋(橋核、青斑核、橋縦束、橋横走線維)、延髄(舌下神経核、迷走神経背側核、内側毛帯、下オリーブ核、延髄錐体)、小脳(Purkinje細胞、顆粒細胞、小脳歯状核)、脊髄(頸髄、胸髄、腰髄、前角細胞)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
20	5/18(水)	3	111	脳解剖学概論講義(Ⅱ)	加藤 信介	脳病態 医科学	脳解剖実習に必要な中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を概説できる	脳前額切断法、脳水平切断法、海馬、尾状核、被殻、淡蒼球、視床、cingulate sulcus、callosal sulcus、corpus callosum、anterior commissure、septum pellucidum、fornix、thalamus、massa intermedia、foramen of Monro、choroid plexus、pineal body、mamillary body、cerebellar hemisphere、vermis、superior and middle and inferior cerebellar peduncles、cerebellar dentate nucleus
21	5/18(水)	4	解剖	脳解剖学実習	加藤 信介 海藤 俊行	脳病態 医科学 解剖学	中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる	大脳、前頭葉、側頭葉、頭頂葉、後頭葉、運動野、感覚野、ブローカ言語野、ウェルニッケ言語野、中心溝、外側溝、頭頂後頭溝、後頭前切痕、鳥距溝、
22	5/25(水)	3	解剖	脳解剖学実習	加藤 信介 海藤 俊行	脳病態 医科学 解剖学	中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる	脳底部、中脳、橋、延髄、延髄錐体、下オリーブ核、マジヤンディ孔、ルシュカ孔、脳神経
23	5/25(水)	4	解剖	脳解剖学実習	加藤 信介 海藤 俊行	脳病態 医科学 解剖学	中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる	ウィリス動脈輪、脳前額断、脳水平断、側脳室、第三脳室、第四脳室、モンロー孔、脳幹切除
24	5/26(木)	3	解剖	脳解剖学実習	加藤 信介 海藤 俊行	脳病態 医科学 解剖学	中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる	被殻、尾状核、淡蒼球、松果体、前障、レンズ核、前交連、後交連、脳梁、脳弓、脈絡叢
25	5/26(木)	4	解剖	脳解剖学実習	加藤 信介 海藤 俊行	脳病態 医科学 解剖学	中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる	視床、視床下部、乳頭体、視床下核、外側膝状体、半卵円中心、内包、外包、最外包、前障、島回、辺縁葉、海馬、海馬傍回、扁桃核
26	5/27(金)	3	解剖	脳解剖学実習	加藤 信介 海藤 俊行	脳病態 医科学 解剖学	中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる	中脳、黒質、赤核、上丘、下丘、中脳水道、中脳水道周囲灰白質、大脳脚、橋、青斑核、橋横繊維、橋縦繊維、上小脳脚、中小脳脚、下小脳脚
27	5/27(金)	4	解剖	脳解剖学実習	加藤 信介 海藤 俊行	脳病態 医科学 解剖学	中枢神経系の各部の解剖学的名称と局在を説明でき、三次元的構造とその有機的連絡結合を概説できる	延髄、延髄錐体、下オリーブ核、小脳、小脳冠状断、小脳矢状断、小脳虫部、小脳半球、小脳歯状核
28	6/2(木)	3	111	脳内神経伝達物質	中曾 一裕	統合分子 医化学	主な脳内神経伝達物質とその作用を説明できる	ドーパミン、ノルアドレナリン、アセチルコリン、セロトニン、ヒスタミン、グルタミン酸、GABA、神経ペプチド、受容体、アゴニスト、アンタゴニスト
29	6/2(木)	4	111	脳内神経伝達物質	中曾 一裕	統合分子 医化学	主な脳内神経伝達物質とその作用を説明できる	ドーパミン、ノルアドレナリン、アセチルコリン、セロトニン、ヒスタミン、グルタミン酸、GABA、神経ペプチド、受容体、アゴニスト、アンタゴニスト
30	6/3(金)	3	111	中枢神経作用薬	中曾 一裕	統合分子 医化学	中枢神経作用薬(パーキンソン病薬、アルツハイマー病薬、抗てんかん薬抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、中枢神経興奮薬ほか)の薬理機序を説明できる	パーキンソン病、アルツハイマー病、てんかん、ドーパミン、ドーパミン受容体、アセチルコリン、アセチルコリンエステラーゼ、GABA、グルタミン酸、統合失調症、うつ病、不眠、不安、ドーパミン、セロトニン、三環系・四環系抗うつ薬、SSRI、ベンゾジアゼピン類
31	6/10(金)	3	組織系	正常中枢神経組織学実習	加藤 信介	脳病態 医科学	正常大脳における各部位の神経組織像が説明できる	大脳皮質(運動皮質・Betz細胞)、海馬(CA1・Sommer扇形部)、被殻(大型細胞1・小型細胞130)、淡蒼球(外節・内節)、視床、内包、外包、最外包、前障、島回、
32	6/10(金)	4	組織系	正常中枢神経組織学実習	加藤 信介	脳病態 医科学	正常脳幹・小脳・脊髄における神経組織像が説明できる	中脳(上丘、中脳水道、中脳水道周囲灰白質、動眼神経核、黒質、赤核、大脳脚)、橋(橋核、青斑核、橋縦束、橋横走線維)、延髄(舌下神経核、迷走神経背側核、内側毛帯、下オリーブ核、延髄錐体)、小脳(Purkinje細胞、顆粒細胞、小脳歯状核)、脊髄(頸髄、胸髄、腰髄、前角細胞)

教育グランドデザインとの関連:2, 3, 4, 5, 6, 7

学位授与の方針との関連:1, 2, 3, 4

評価: 定期試験 100%、脳解剖実習については実習時の態度・実習ノートを評価する、正常中枢神経組織学実習については実習時の態度・実習ノートを評価する

基礎内分泌・代謝学

科目到達目標: 1) 内分泌系の発生と構造を説明できる。
2) 内分泌系の機能を説明できる。
3) 内分泌系の病態生理学を説明できる。

科目責任者(所属教室): 渡邊 達生(統合生理学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者名	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/17(金)	3	111	内分泌学総論	渡邊 達生	統合生理学	ホルモンの構造分類・作用機序を説明できる ホルモン分泌の調節機構を説明できる	タンパクホルモン、ステロイドホルモン、アミンホルモン、 標的器官、受容体、cyclic AMP、adenylyl cyclase、DNA、 mRNA、フィードバック調節、視床下部・下垂体系
2	6/17(金)	4	111	視床下部・下垂体(1)	神崎 晋	周産期・ 小児医学	視床下部と下垂体との連結について説明できる 成長ホルモンの生理作用を説明できる	視床下部、下垂体門脈系、下垂体前葉、下垂体後葉、成 長ホルモン、タンパク同化作用、抗インスリン作用、グリ コーゲン分解、脂肪分解、インスリン様成長因子
3	6/24(金)	3	111	視床下部・下垂体(2)	渡邊 達生	統合生理学	ACTH、FSH、LH、TSH、PRL、オキシトシン、 バゾプレッシンの生理作用を説明できる	ACTH、副腎、FSH、LH、卵巣、精巣、TSH、甲状腺、 PRL、オキシトシン、乳房、バゾプレッシン、腎臓
4	6/24(金)	4	111	副腎(1)	渡邊 達生	統合生理学	副腎の構造と副腎髄質ホルモンの生理作用と 分泌調節機構を説明できる	副腎髄質、アドレナリン、ノルアドレナリン、血圧上昇作 用、血糖上昇作用、脂肪分解作用、熱産生、交感神経
5	7/1(金)	3	111	副腎(2)	渡邊 達生	統合生理学	副腎皮質ホルモンの生理作用と分泌調節機構を 説明できる	副腎皮質、糖質コルチコイド、タンパク分解、糖新生、免 疫抑制、ストレス、CRH、ACTH、鉱質コルチコイド、アルド ステロン、Na再吸収、アンギオテンシン、性ホルモン
6	7/1(金)	4	111	性ホルモン	渡邊 達生	統合生理学	男性・女性ホルモンの合成・代謝経路と 作用を説明できる	アンドロジェン、エストロジェン、プロゲステロン、コレス テロール、LH、FSH、GnRH、精子形成、男性化、性周期、 卵巣、子宮内膜、女性化
7	7/8(金)	3	111	甲状腺	棕田 崇生	解剖学	甲状腺の構造とホルモン産生・分泌調節機序を明 できる	甲状腺、濾胞上皮細胞、サイロキシン、トリヨードサイロニ ン、サイログロブリン、TRH、TSH
8	7/8(金)	4	111	甲状腺と副甲状腺	棕田 崇生	解剖学	甲状腺ホルモンの作用機序および副甲状腺の構造 とホルモンの作用機序を説明を説明できる	甲状腺ホルモン、熱産生、タンパク合成(成長)、血糖上 昇、脳・心臓刺激作用、濾胞傍細胞(傍濾胞細胞)、カル シトニン、血中Caイオン低下作用、副甲状腺、パルチルモ ン、血中Caイオン上昇作用、ビタミンD、骨、腎臓、腸管
9	7/13(水)	3	111	ランゲルハンス島	渡邊 達生	統合生理学	ランゲルハンス島から分泌されるホルモンの 作用を説明できる	インスリン、グルコース取り込みの促進、グリコーゲン合 成、タンパク合成、脂肪分解の抑制、グルカゴン、血糖値 上昇作用、脂肪分解、ソマトスタチン、膵ポリペプチド
10	7/13(水)	4	111	内分泌研究の最前線	渡邊 達生	統合生理学	内分泌研究の一端を紹介して研究アプローチ の考え方を学ぶ。	ストレス、視床下部・下垂体・副腎系、CRH、ACTH、糖質 コルチコイド、扁桃体、海馬、前頭前野、緑の香り、アロマ テラピー、皮膚バリア障害、胎生期ストレス、うつ病
11	7/15(金)	3	組織系	組織学実習(1)	海藤 俊行 棕田 崇生	解剖学	各内分泌器官の図示と各のホルモンを列挙できる 下垂体、副腎、精巣、卵巣の構造を説明できる	下垂体、前葉、後葉、副腎髄質、副腎皮質、球状層、束 状層、網状層、精巣、卵巣
12	7/15(金)	4	組織系	組織学実習(2)	海藤 俊行 棕田 崇生	解剖学	甲状腺、副甲状腺、膵臓(ランゲルハンス島) の構造を説明できる	甲状腺、濾胞細胞、コロイド、傍濾胞細胞、副甲状腺、ラ ンゲルハンス島、B細胞、A細胞、D細胞

教育グランドデザインとの関連: 2

学位授与の方針との関連: 1

評価: 定期試験 83%、レポート17%

指定参考書: Review of Medical Physiology, Appleton & Lange, 最新版(渡邊)

定期試験:7月22日(金)4時限

基礎血液学

科目到達目標: 1)血液の組成と機能を理解する。
2)血液型について理解し、ABO式.Rh式が判定できる。

科目責任者(所属教室):飯野 守男(法医学)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/4(月)	3	111	血球の分類・造血・分化	海藤 俊行	解剖学	骨髄の構造、幹細胞から各血球への分化を説明できる。	骨髄、幹細胞、血球
2	4/4(月)	4	111	リンパ器官の構造と機能	海藤 俊行	解剖学	胸腺、リンパ節、脾臓、扁桃、パイエル板の構造と機能を説明できる。	胸腺、リンパ節、脾臓、扁桃、パイエル板
3	4/5(火)	1	111	血漿タンパク質の種類と機能	松尾 聡	適応生理学	血漿タンパク質の種類と機能を説明できる。	血漿タンパク質
4	4/7(木)	4	111	赤血球とヘモグロビン	松尾 聡	適応生理学	赤血球とヘモグロビンの構造と機能を説明できる。	赤血球、ヘモグロビン
5	4/12(火)	1	111	血小板と止血	松尾 聡	適応生理学	血小板の機能と止血の機序を説明できる。	止血、血小板
6	4/14(木)	4	111	凝固と線溶	松尾 聡	適応生理学	凝固と線溶の機序を説明できる。	凝固、繊維素溶解
7	4/21(木)	4	111	法医血液学(1)	湯浅 勲	法医学 (非常勤講師)	赤血球型が説明できる。	ABO式血液型、Rh式血液型
8	4/28(木)	4	111	法医血液学(2)	湯浅 勲	法医学 (非常勤講師)	赤血球型の検査法が説明できる。	交差適合試験
9	5/12(木)	4	111	法医血液学(3)	湯浅 勲	法医学 (非常勤講師)	血清タンパク型の法医学的意義が説明できる。	血清タンパク型
10	5/19(木)	4	111	法医血液学(4)	湯浅 勲	法医学 (非常勤講師)	DNA多型の法医学的意義が説明できる。	DNA多型
11	5/20(金)	3	感染生 化	法医血液学実習	湯浅 勲	法医学 (非常勤講師)	血液型の検査ができる。	ABO式血液型、Rh式血液型、交差適合試験
12	5/20(金)	4	感染生 化					

教育グランドデザインとの関連: 1、2

学位授与の方針との関連: 1、2

評価: 定期試験 100

定期試験: 6月13日(月)1時限

基礎医学セミナー

科目到達目標:基礎医学系各分野の専門領域の医学知識を深める。

科目責任者(所属教室):海藤 俊行(学部教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・ 分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	6/7(火)	1	111	基礎医学系各分野に分かれて受講する。講義内容は各分野から事前に提示され、希望調査を通じて受講先が決定される。 左記の日程のうち、8回を受講する。8回のうち2回は、6/8(水)4時限、6/22(水)4時限に開講される「地域医療セミナー」を全員で受講する。	基礎系 講座・分野 担当教員	基礎系 各講座・分野	基礎医学系各分野により開講される講義やセミナー、実習といった授業を受講することで、基礎医学の知識を深める。	
2	6/8(水)	4						
3	6/9(木)	1						
4	6/14(火)	1						
5	6/15(水)	4						
6	6/16(木)	1						
7	6/21(火)	1						
8	6/22(水)	4						
9	6/23(木)	1						
10	6/28(火)	1						
11	6/29(水)	4						
12	6/30(木)	1						
13	7/5(火)	1						
14	7/7(木)	1						
15	7/12(火)	1						
16	7/14(木)	1						

教育グランドデザインとの関連：1、2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連：1、2、3、4

評価：各分野ごとに評価を行う。評価方法は分野ごとに異なる。

その他：(1) 事前の説明会にて、各分野で開講されるセミナーのタイトルや内容を提示し、受講先の希望調査を実施する。

ただし、各分野に定員があるため、必ずしも第1希望の分野を受講できるとは限らない。

(2) 計8回のうち、全員で受講する「地域医療セミナー」の講義2回を含む。